

ベビーゲート等の安全に関する アンケート調査報告書

令和7年3月

東京都生活文化スポーツ局

目次

ベビーゲート等の安全に関するアンケート 調査結果概要.....	1
第1 調査の概要	4
1 調査地域と調査対象者、有効回答数.....	4
2 調査方法	4
3 調査実施期間.....	4
4 集計・分析に関する注釈.....	4
第2 プレアンケート調査結果.....	5
1 ベビーゲート等の所有状況.....	5
2 ベビーゲート等を使用しなかった理由.....	7
3 住居形態	8
第3 本調査アンケート調査結果.....	10
1 ベビーゲート等の使用実態.....	10
(1) 使用している（していた）ベビーゲート等の台数.....	10
(2) ベビーゲート等の設置場所.....	11
(3) ベビーゲート等の設置場所【最も危ないと考えている場所】	12
(4) 使用している（していた）ベビーゲート等の種類.....	13
(5) ベビーゲート等の取付方法.....	14
(6) ベビーゲート等を選んだ理由.....	17
(7) ベビーゲート等のタイプ.....	19
(8) ベビーゲート等に『拡張フレーム（拡張パネル）』を取付けたか.....	21
(9) 入手したベビーゲート等は新品か中古品か.....	21
(10) ベビーゲート等の入手先.....	22
(11) ベビーゲート等を選択した理由.....	23
(12) ベビーゲート等を使用開始した時の子供の年齢.....	24
(13) ベビーゲート等を使い終えた時の子供の年齢.....	25
(14) 使い終えた理由、または使い続けている理由.....	26
(15) 取扱説明書を読んで取付けたか.....	27
2 ベビーゲート等を使用する際の安全確保.....	28
(1) ベビーゲート等という子供の安全を確保するための商品をどこで知ったか..	28
(2) 事故防止に役立っている（いた）か.....	29
(3) 階段の上部に設置して使用してはいけないベビーゲート等の認知度.....	29
(4) ベビーゲート等を安全に使用するために改善すべき点.....	30
(5) 事故事例の認知状況.....	35
(6) 取扱説明書や本体の注意事項の確認.....	36
(7) ベビーゲート等による事故の防止対策.....	37

3	ベビーゲート等の使用中の危害及びヒヤリ・ハット経験事例.....	38
(1)	危害及びヒヤリ・ハットの経験.....	38
(2)	事故による子供の危害の有無.....	39
(3)	危害及びヒヤリ・ハット経験時の子供の年齢.....	40
(4)	危害及びヒヤリ・ハット経験の内容.....	41
(5)	危害及びヒヤリ・ハット経験時に使用していたベビーゲート等の種類.....	42
(6)	危害及びヒヤリ・ハット経験の発生場所.....	43
(7)	危害及びヒヤリ・ハット経験の原因.....	45
(8)	事故報告	46
(9)	危害及びヒヤリ・ハット経験の詳細.....	48
第4	調査結果（数表）	51
1	属性に関する設問（プレ調査）	51
2	本調査アンケート.....	54
第5	前回調査から変更された聴取項目.....	75

ベビーゲート等の安全に関するアンケート 調査結果概要

【ベビーゲート等の所有状況について】（プレアンケート）

- ベビーゲート等を使用した経験がある子供を持つ家庭は、約6割であり、2019年度と比較して大きな差はなかった。最も使われていた種類は、家屋に取付けるベビーゲートで回答者全体の39.9%であった。
- ベビーゲート等を使用しなかった理由は、「危険な場所がないから」が26.2%、「自宅に設置する場所がないから」が24.0%と多かった。2019年度と比較すると「危険な場所がないから」が5.6%増加し、「高額だから」が4.8%減少した。

【ベビーゲート等の使用実態について】（以下、本調査アンケート）

- 使用台数は、1台が最も多く全体の6割を超えた。
- 設置場所は、「台所の出入り口」が60.1%、「階段の上」が29.5%、「階段の下」が21.9%と多かった。また、ベビーゲート等の設置にあたり最も危ないと考えている場所は、「台所」が最も多く51.4%であった。

<最も危ないと考えている場所に使用している（していた）ベビーゲート等について>

- ベビーゲート等の種類は、「家屋に取付けるタイプのベビーゲート」が最も多く、71.0%であった。2019年度と比較すると、「置くだけのベビーゲート」が4.1%増加した一方で、「家屋に取付けるタイプのベビーフェンス」が4.5%減少した。
- ベビーゲート等の取付方法は、「つっぱりタイプ」が75.4%と多く、「ねじどめタイプ」は、6.7%と低かった。
- 取付方法の選択理由として最も多かったのが、「家屋に傷をつけたくないから」が48.6%、次いで「より安全に使用したいから」が28.8%であった。2019年度と比較すると、「家屋に傷をつけたくないから」が6.8%増加し、「より安全に使用したいから」が14.6%減少した。「家屋に傷を付けたくないから」と考えている人は、「つっぱりタイプ」を選択する傾向が強く、「より安全に使用したいから」と考える人は、「ねじどめタイプ」を選択する傾向がみられた。
- ベビーゲート等のタイプは、「扉タイプ」が76.4%と最も多く、次いで「またぐタイプ」が16.8%であった。2019年度と比較すると、「扉タイプ」が5.4%増加した一方で、「またぐタイプ」が5.1%減少した。
- ベビーゲート等を入手した時の状態としては、「新品」が80.5%を占めた。
- ベビーゲート等の入手先は、「赤ちゃん用品専門店」が33.5%と最も多かった。
- ベビーゲート等を選択した理由としては、「価格」が53.2%と最も多く、次いで「サイズ」が42.4%、「取り扱いやすさ」が29.2%、「デザイン」が28.9%であった。
- ベビーゲート等の使用開始時期は、「7か月～12か月」が45.1%と最も多く、一般的に赤ちゃんが「ずりばい」や「ハイハイ」を始める時期と一致している。また、使用を終えた時期は、まだ使用し続けているとの回答を除いた中で、「3歳」が36.9%と最も高く、商品の対象年齢である24か月以内で使用を終えたのは17.2%と2割に

満たなかった。2019 年度と比較すると、使用開始時期に大きな差はなかったが、使用を終えた時期は「24 か月以内」が 10.0%減少し、使い終えた年齢が全体的に上がった。

- ベビーゲート等を使い終えた理由、または使い続けている理由として、最も多かった回答は、「子供の発達状況を見て判断」で、73.9%であった。2019 年度と比較すると、「子供の発達状況を見て判断」が 10.5%増加し、「商品の対象年齢（24 か月以内）に応じた」が 8.6%減少した。

【ベビーゲート等を使用する際の安全について】

- ベビーゲート等という子供の安全を確保するための商品をどこで知ったかについては、「赤ちゃん用品専門店」が 46.8%と最も多かった。
- ベビーゲート等が安全に役立っているかについては、92.7%が役立っていると回答した。
- ベビーゲート等を安全に使用するために改善すべき点については、「特にない」が 33.6%と最も多かった。改善すべき点としては、「ロック方法」27.0%、「取付方法」26.1%などがあった。
- ベビーゲート等に関する事故事例について、47.6%が見聞きしたことがなかった。見聞きした経験では、「テレビ・ラジオのニュース」が 20.9%と最も多く、次いで「インターネットのニュース」が 16.5%であった。2019 年度と比較すると、「自らの経験」が 7.6%減少した一方で、「SNS」が 4.9%増加した。
- 取扱説明書や本体のラベルなどに記載されている「ご使用前に」「安全についての注意表記」などの確認については、「取扱説明書の必要なところだけ読んだ」が 36.7%、「すべて読んだ」が 23.5%と多く、使用に際し、多くの人が取扱説明書に目を通していた。
- 事故防止のために注意している点は、「取り付けを確実に行う」が 61.9%と最も多く、次いで「扉を確実に閉める」が 54.6%であった。

【ベビーゲート等の使用中の危害及びヒヤリ・ハット経験事例について】

- 「危害」「ヒヤリ・ハット」を経験した割合は約 4 割であった。2019 年度と比較すると経験した割合は 8.9%減少した。
- 経験時の子供のケガの有無については、『ケガをした』は 5.0%であった。その内訳は、「ケガをして入院」が 0.9%、「ケガをして病院へ行った（入院を除く）」が 2.2%、「ケガをしたが病院へは行かなかった」が 1.9%であった。
- 経験時に使用していたベビーゲート等の種類は、「家屋に取付けるタイプのベビーゲート」が 65.5%と最も多かった。
- 経験時の子供の年齢は、1 歳以上 3 歳未満に集中しており、全体の約 8 割を占めていた。2019 年度と比較すると、「3 歳以上 4 歳未満」が 4.8%増加した。

- 事例の内容としては、「ただベビーゲートを通すだけ」が 26.2%で最も多く、次いで「ベビーゲートが外れてそのまま転倒」が 18.8%、「ベビーゲートを乗り越えようとして転落」が 17.6%、「ベビーゲートにぶつかる」が 13.7%であった。2019 年度と比較すると、「ベビーゲートを乗り越えようとして転落」が 6.9%、「ベビーゲートにぶつかる」が 5.9%増加し、「ただベビーゲートを通すだけ」が 10.9%減少した。
- 発生場所は、「台所」が 53.8%、「階段の下」が 14.9%、「階段の上」が 13.4%と、8 割以上の事例が「台所」と「階段」であった。
- 原因としては、「簡単には外れないと思っていた」が 27.1%と最も多く、次いで「保護者が子供から目を離してしまった」が 24.7%、「保護者が閉め忘れてしまった」が 19.8%、「取り付け方が悪かった」が 16.9%、ベビーゲート等が事故の原因になると思っていたいなかった」が 11.2%であった。2019 年度と比較すると、「簡単には外れないと思っていた」が 7.5%、「保護者が子供から目を離してしまった」が 5.1%増加した。
- 事故情報に関しては、78.2%が報告していなかった。2019 年度と比較すると、「報告しなかった」が 6.6%減少し、報告した割合が増加した。

第1 調査の概要

1 調査地域と調査対象者、有効回答数

(1) プレアンケート

東京都又は近隣3県（埼玉県、千葉県、神奈川県）に在住し、子供と同居する20歳以上の男女を対象に調査を行った。

有効回答 7,780 件

(2) 本調査アンケート

プレアンケートで、6歳未満の子供と同居し、「ベビーゲート又はベビーフェンスの使用経験がある」と回答した人を対象に調査を行った。

有効回答 1,071 件

2 調査方法

WEBを利用したインターネットアンケート調査

3 調査実施期間

令和6年11月1日（金曜日）から11月20日（水曜日）まで

4 集計・分析に関する注釈

- ・回答比率（％）は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答比率を合計しても、100%にならない場合がある。
- ・設問によっては、複数回答の結果、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- ・図に表記される「n＝＊（＊は数字）」は、対象の母数を表す。
- ・図や表の中での選択肢の文章が長い場合は、簡略化して表現しているため、アンケート調査票の文章とは一致していない場合がある。

第2 プレアンケート調査結果

1 ベビーゲート等の所有状況（複数回答）

子供が危険な箇所に入り込むことを防止する目的で、ベビーゲート等を使用している、もしくは使用していたかについて尋ねた。

結果として約6割の人が使用しているか、過去使用しており、2019年度と比較して大きな差はなかった。

使用したベビーゲート等で最も多かったのは「家屋に取付けるベビーゲート」で39.9%（3,102件）、次いで「ベビーサークル」18.1%（1,410件）、「家屋に取付けるベビーフェンス」8.1%（629件）、「置くだけのベビーゲート」8.0%（621件）、「置くだけのベビーフェンス」3.3%（260件）であった。一方、「いずれも使用したことがない」は41.0%（3,192件）であり、約4割の人がベビーゲート等を使用したことがないことがわかった。

2019年度と比較すると、「家屋に取付けるベビーフェンス」が4.6%減少した。

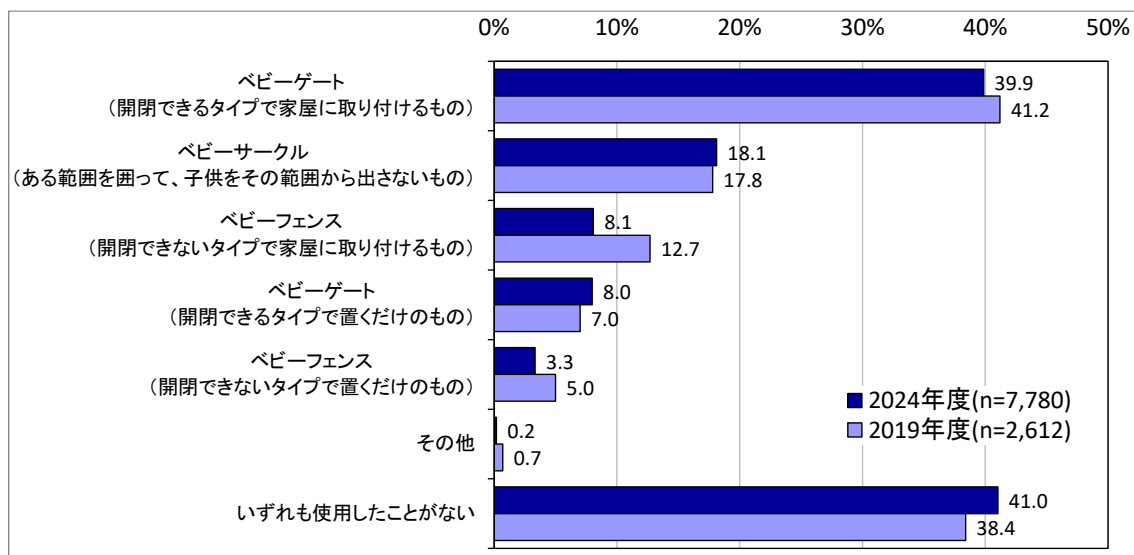


図1 ベビーゲート等の所有状況（複数回答）SC6-1

参考1 ベビーゲート等の種類

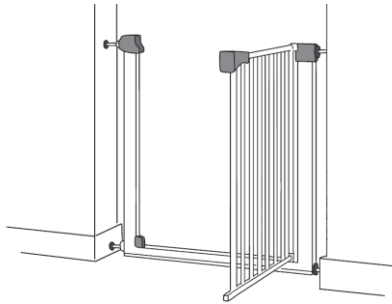
ベビーゲート（開閉できるタイプで家屋に取付けるもの）

ベビーゲート（開閉できるタイプで置くだけのもの）

ベビーフェンス（開閉できないタイプで家屋に取付けるもの）

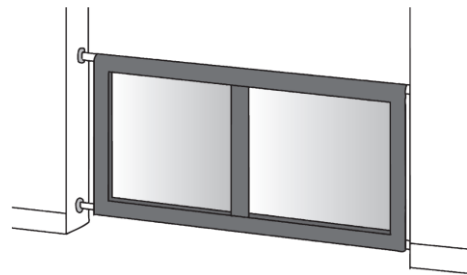
ベビーフェンス（開閉できないタイプで置くだけのもの）

ベビーサークル（ある範囲を囲って、子供をその範囲から出さないもの）



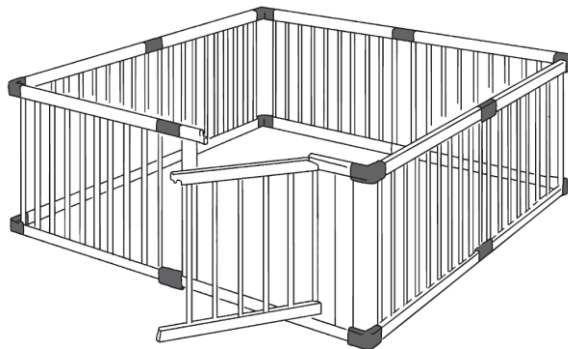
ベビーゲート

（開閉できるタイプで家屋に取付けるもの）



ベビーフェンス

（開閉できないタイプで家屋に取付けるもの）



ベビーサークル（ある範囲を囲って、子供をその範囲から出さないもの）

2 ベビーゲート等を使用しなかった理由（複数回答）

1 の設問で、「いずれも使用したことがない」と回答した人に対し、使用しなかった理由を尋ねた。多かった理由としては、「子供にとって危険な場所が家の中にないから」が 26.2%（836 件）や、「自宅に設置する場所がないから」が 24.0%（767 件）、「移動の妨げになるから」が 16.4%（524 件）であった。

商品の効果に対し疑問を持つ「事故防止に役立つとは思えないから」の回答は 4.3%（138 件）と低く、商品の安全効果には期待しているものの、住環境を理由に設置を見合わせた人が多いと思われる。

2019 年度と比較すると、「子供にとって危険な場所が家の中にないから」が 5.6%増加した一方で、「高額だから」が 4.8%減少した。

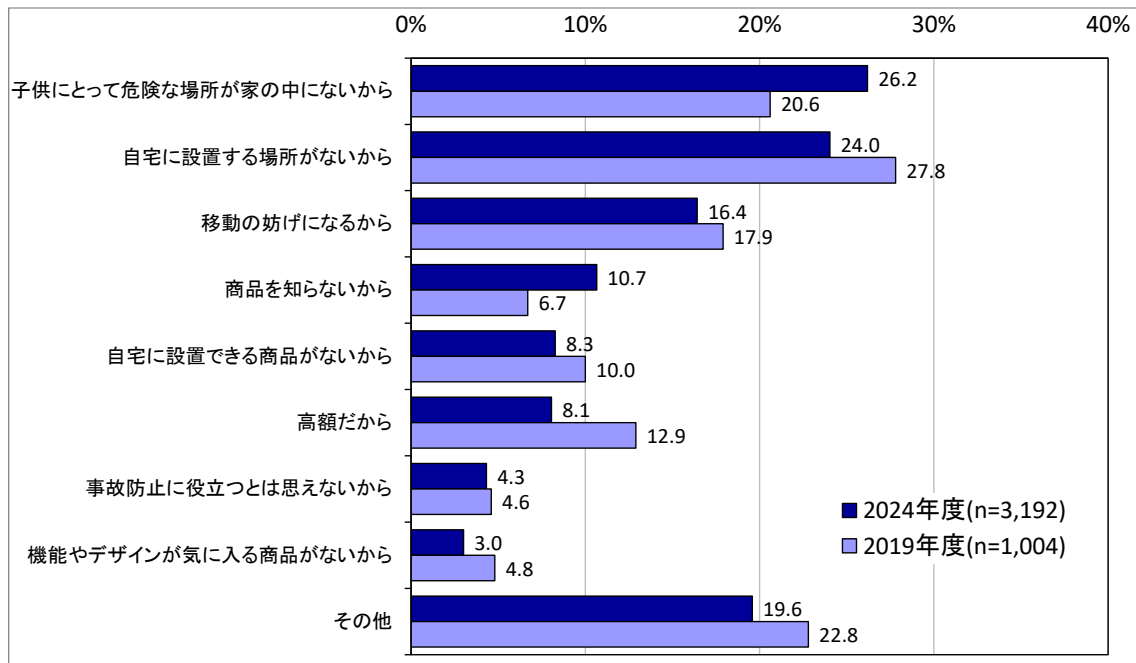


図2 ベビーゲート等を使用しなかった理由（複数回答）SC6-2

3 住居形態

住居形態は、「マンション・アパート等の集合住宅（室内に階段なし）」が最も多く 43.6%（3,395 件）であった。次いで「戸建て住宅（階段あり）」で 42.2%（3,287 件）、「マンション・アパート等の集合住宅（メゾネット等階段あり）」11.5%（895 件）であった。集合住宅では屋内に階段を持たない住居が約 8 割と多く、一方で、戸建ての住居では 96.7%の人が階段のある住宅に住んでいると回答した。

なお、所有形態は、持ち家が 71.7%（5,578 件）、賃貸が 27.1%（2,112 件）であった。

2019 年度と比較すると、「戸建て住宅（階段あり）」が 8.0%増加した一方で、「マンション・アパート等の集合住宅（メゾネット等階段あり）」が 8.9%減少した。

また、所有形態は、持ち家が 9.3%増加した一方で、賃貸が 9.1%減少した。

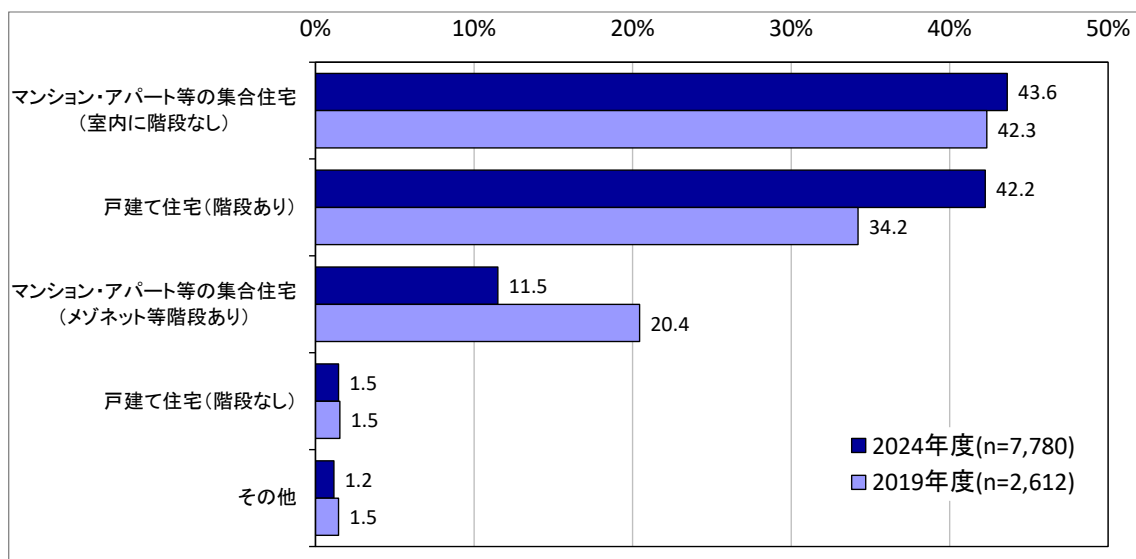


図 3 住居形態（単一回答）SC7

さらにこの回答者のうち、6歳未満の子供と同居し、「ベビーゲート又はベビーフェンスの使用経験がある」と回答し、本調査アンケートに回答した人（1,071名）を対象にすると、「戸建て住宅（階段あり）」が最も多く47.7%（511件）であった。次いで「マンション・アパート等の集合住宅（室内に階段なし）」で40.0%（428件）となっており、回答者全体の結果と比較すると順位が入れ替わっている。また所有形態は、持ち家が74.8%（801件）、賃貸が24.9%（267件）であり、傾向としては全体の結果と一致していた。

2019年度と比較すると、「戸建て住宅（階段あり）」が4.9%増加した一方で、「マンション・アパート等の集合住宅（メゾネット等階段あり）」が7.7%減少した。

また、所有形態は、持ち家が5.0%増加した一方で、賃貸が6.0%減少した。

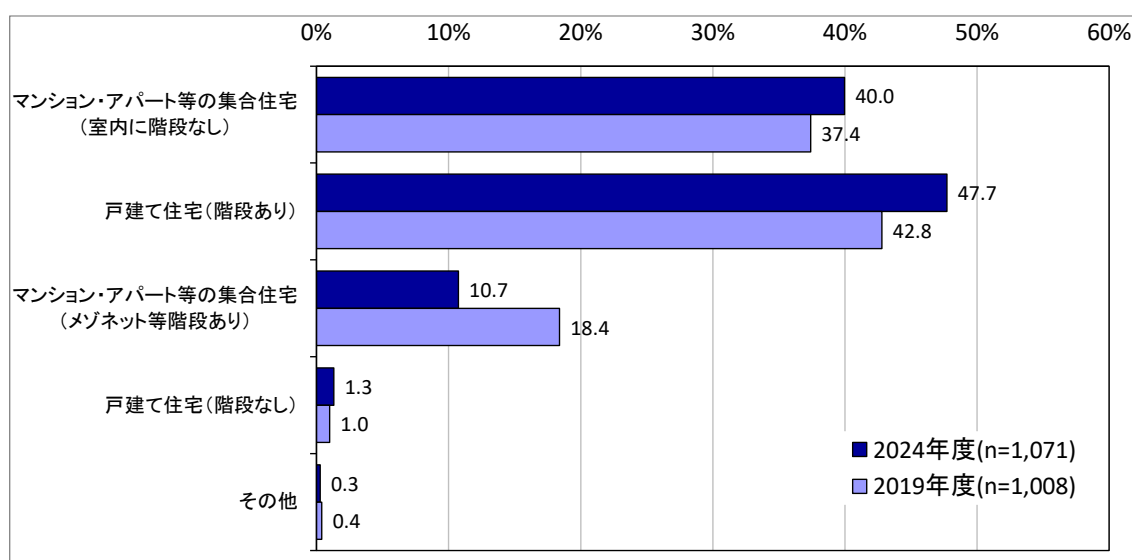


図4 住居形態（単一回答）SC7：ベビーゲート等の使用経験による絞り込み後（本調査回答者）

第3 本調査アンケート調査結果

プレアンケートで、6歳未満の子供と同居し、ベビーゲート又はベビーフェンスを使用している（していた）と回答した人を対象に調査を行った。

1 ベビーゲート等の使用実態

使用している（していた）ベビーゲート等について質問した結果は以下のとおりである。

(1) 使用している（していた）ベビーゲート等の台数

所有台数は「1台」が最も多く、61.4%（658件）であった。次いで「2台」が29.3%（314件）、「3台」が7.3%（78件）であった。

2019年度と比較して大きな差はなかった。

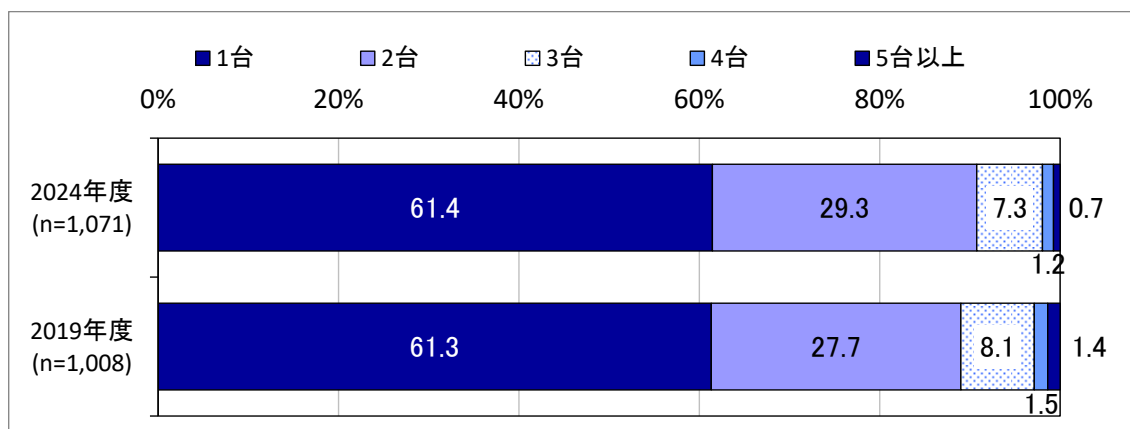


図5 使用している（していた）ベビーゲート等の台数（単一回答）Q1

(2) ベビーゲート等の設置場所（複数回答）

設置場所は、階段と台所出入口への設置が大多数を占めていた。最も多かった設置場所は、「台所の出入口」60.1%（644 件）であった。次いで「階段の上」が 29.5%（316 件）、「階段の下」が 21.9%（235 件）であった。階段については、上下共に設置しているのは 10.9%（117 件）であった。

2019 年度と比較して大きな差はなかった。

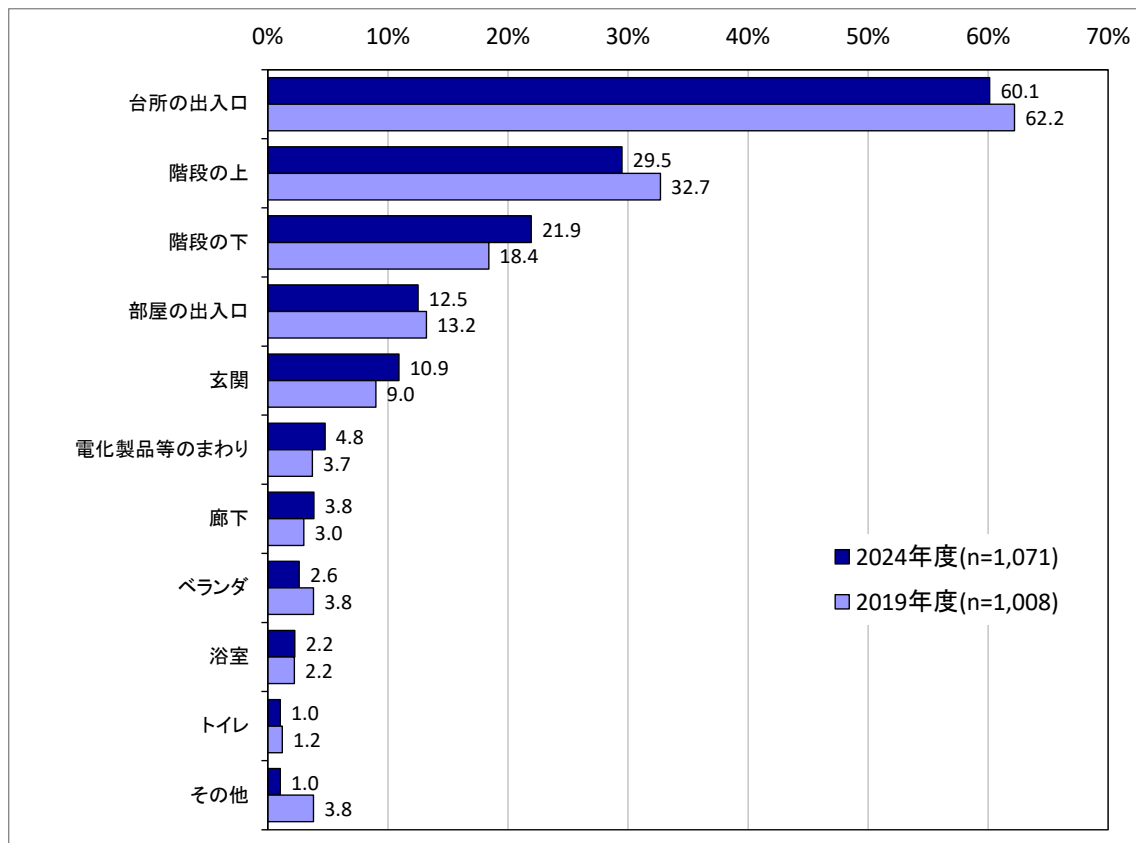


図 6 ベビーゲート等の設置場所（複数回答）Q2

(3) ベビーゲート等の設置場所【最も危ないと考えている場所】

子供の立入防止のためにベビーゲート等を設置するにあたり、最も危ないと考えている場所は、「台所」が最も多く 51.4%（550 件）であった。次いで「階段の上部」23.6%（253 件）、「階段の下部」12.3%（132 件）であった。

2019 年度と比較して大きな差はなかった。

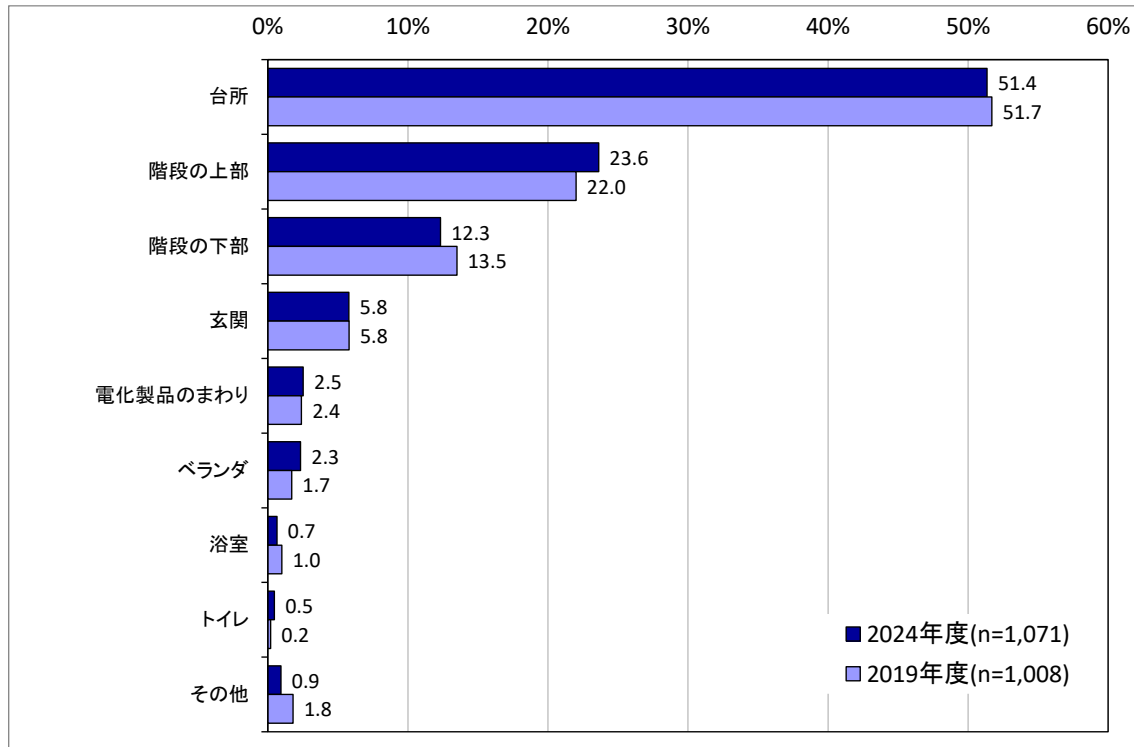


図 7 ベビーゲート等の設置場所【最も危ないと考えている場所】（単一回答）Q3

* 以下、(4)～(15)までは、最も危ないと考えている場所への立ち入りを防ぐために設置したベビーゲート等について、回答を得た。

(4) 使用している（していた）ベビーゲート等の種類

ベビーゲート等の種類は、「家屋に取り付けるタイプのベビーゲート」が 71.0%(760 件)と圧倒的に多かった。次いで「置くだけのベビーゲート」 13.3%（142 件）と、ベビーゲートが 8 割以上を占めていた。

2019 年度と比較すると、「置くだけのベビーゲート」が 4.1%増加した一方で、「家屋に取り付けるタイプのベビーフェンス」が 4.5%減少した。

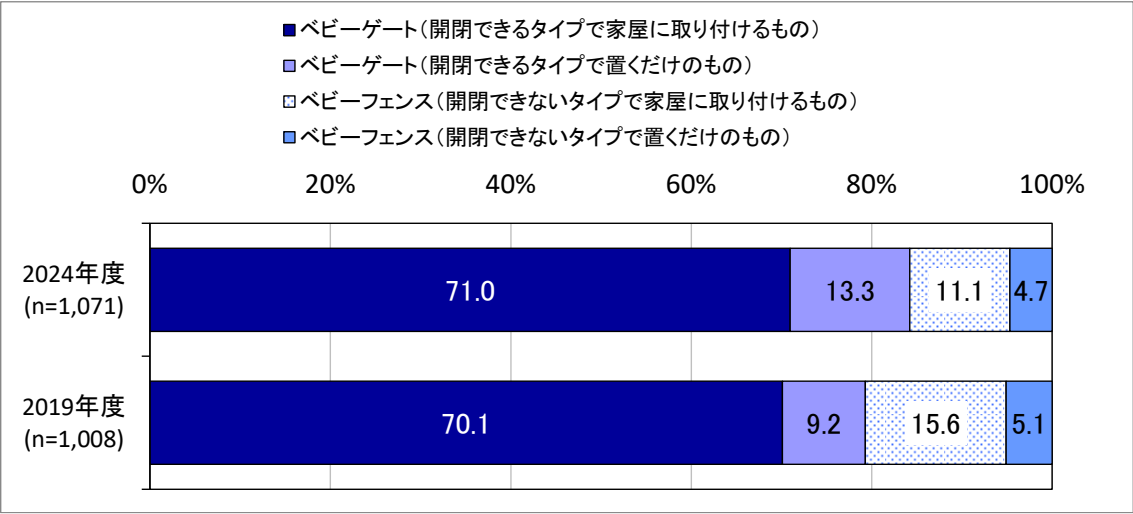
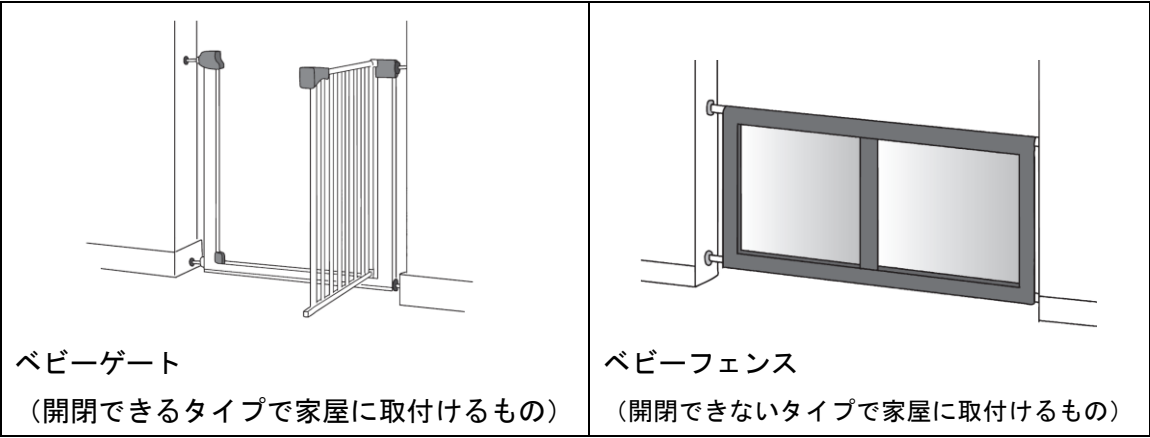


図 8 使用している（していた）ベビーゲート等の種類（単一回答）Q4

参考 2 ベビーゲート等の種類



(5) ベビーゲート等の取付方法

ベビーゲート等の取付方法は、「つっぱりタイプ」が 75.4%（807 件）、「取り付けず、据え置くタイプ」が 17.9%（192 件）、「ねじどめタイプ」が 6.7%（72 件）であった。
2019 年度と比較して大きな差はなかった。

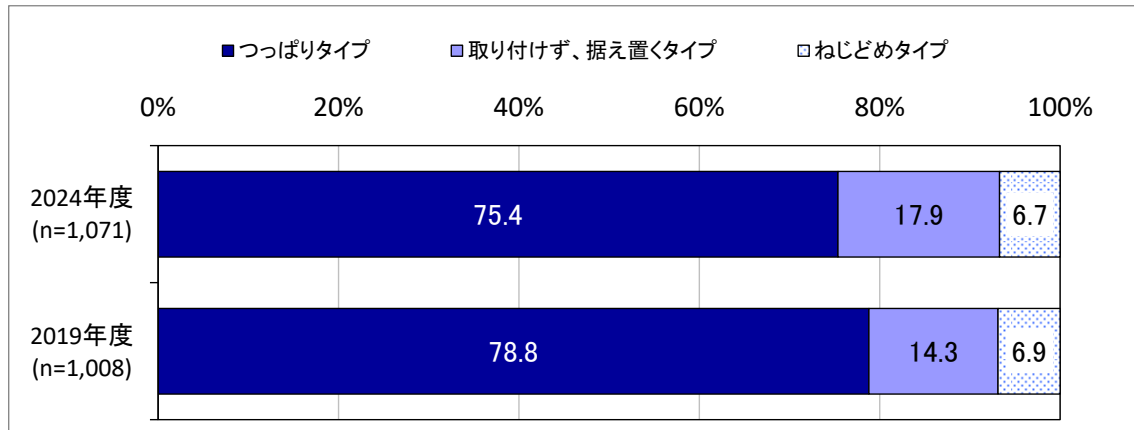
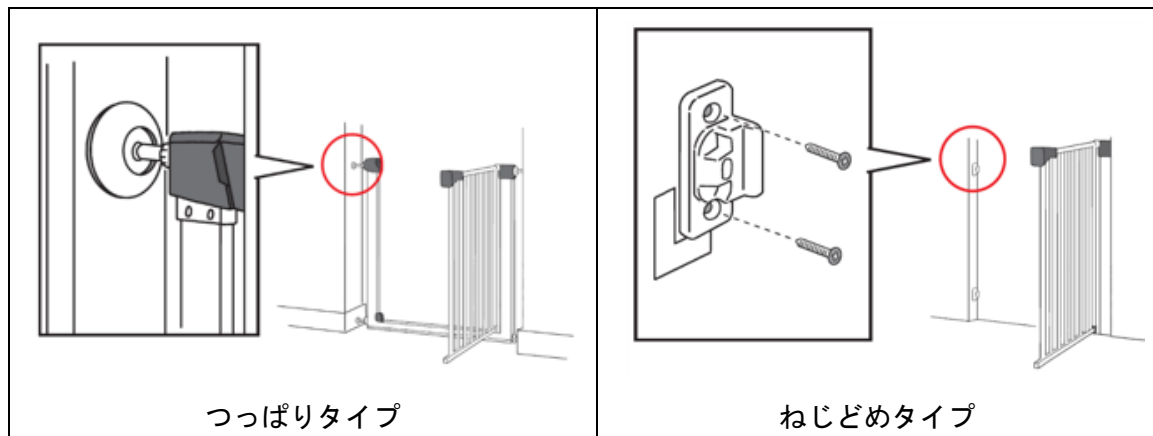


図 9 ベビーゲート等の取付方法（単一回答）Q5

参考 3 ベビーゲート等の取付方法の例



(4) の Q4 で取付式のベビーゲート、または取付式のベビーフェンスを使用している（していた）回答者のうち、取付方法の選択割合を計算した結果、つっぱりタイプの選択割合が高く、それぞれベビーゲートで 91.4%（695 件）、ベビーフェンスで 94.1%（112 件）であった。

2019 年度と比較して大きな差はなく、ほとんど同じ割合であった。

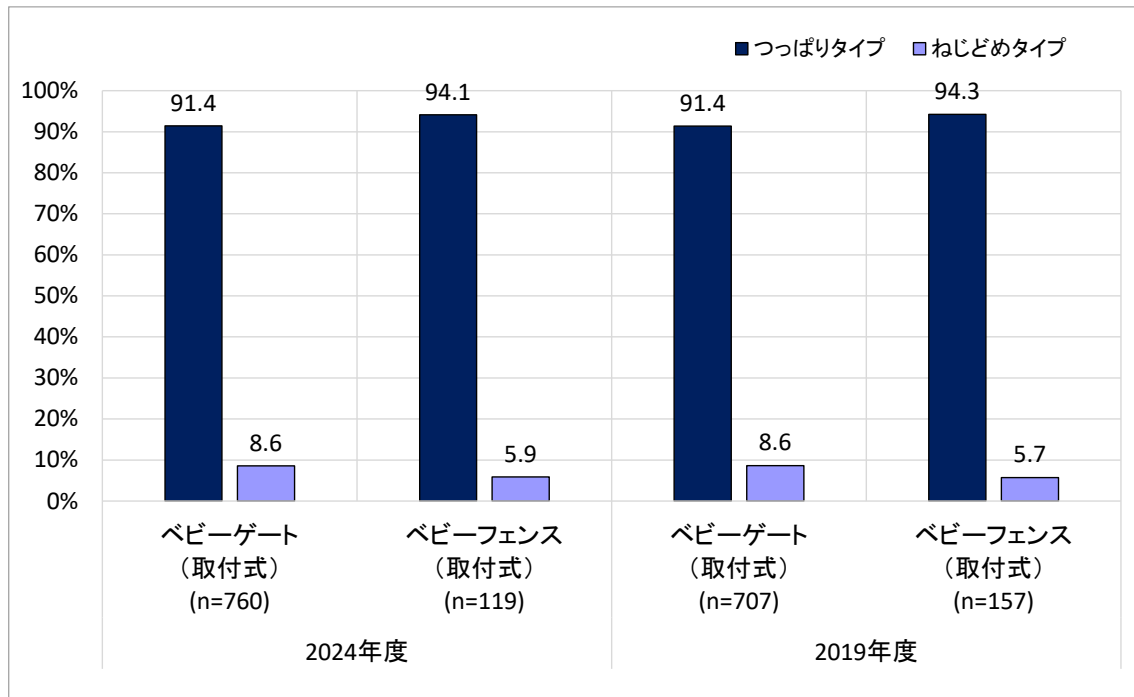


図 10 ベビーゲート等の取付方法 Q4×Q5

選択したベビーゲート等の設置場所【最も危ないと考えている場所】と取付方法の種類について分析した結果、『つっぱりタイプ』のベビーゲート等を使用している人（807名）のうち、「階段の上」に使用しているとの回答は24.5%（198件）であった。

2019年度と比較すると、『つっぱりタイプ』のベビーゲート等を使用している人の「階段の上部」に設置している割合は4.0%増加した。

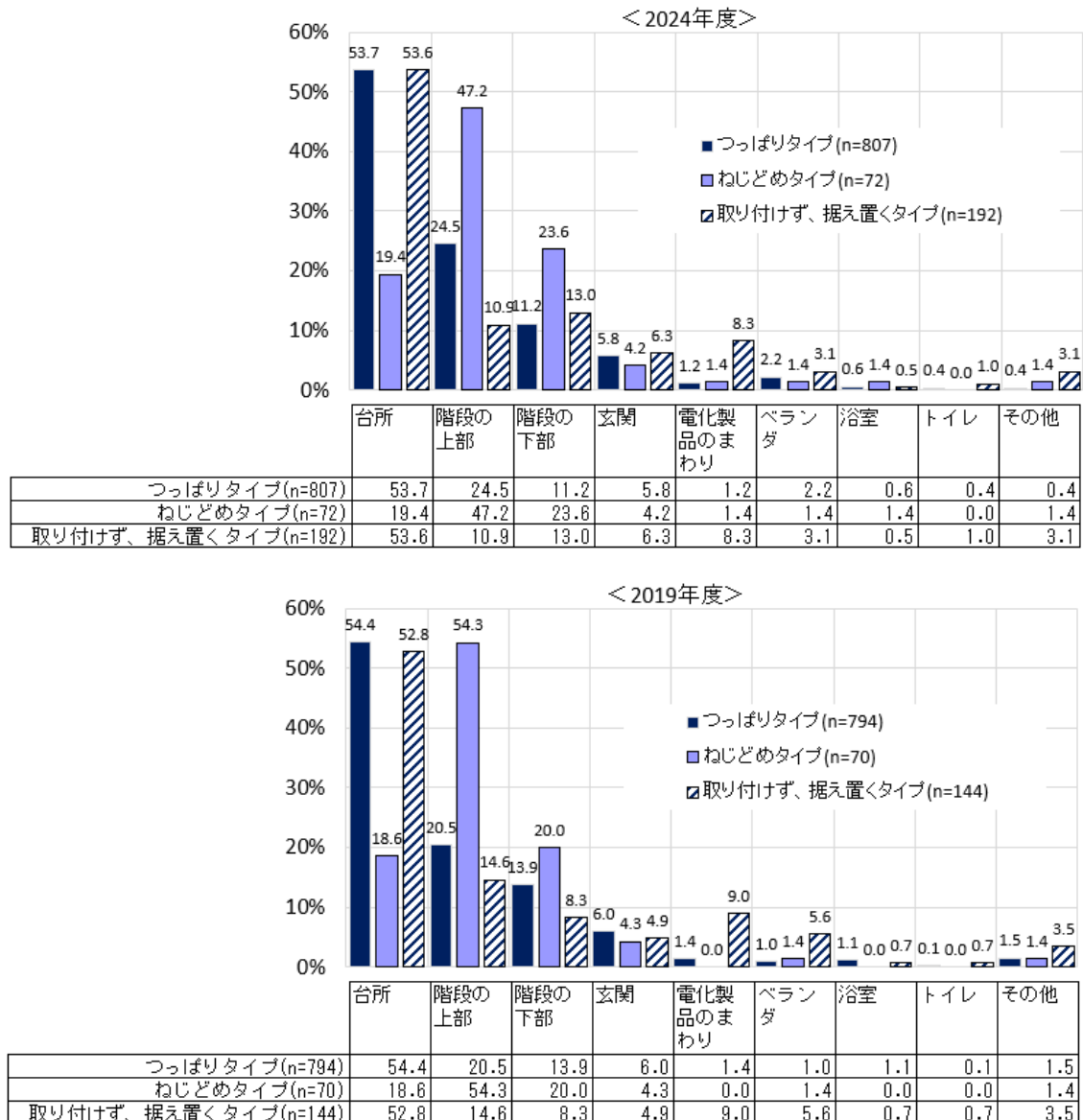


図 11 ベビーゲート等の設置場所と取付方法の種類の相関 Q5×Q3

(6) ベビーゲート等を選んだ理由（複数回答）

ベビーゲート等の選択理由としては、「家屋に傷をつけたくないから」が最も多く 48.6%（520 件）、次いで「より安全に使用したいから」が 28.8%（308 件）、「賃貸住宅だから（家屋に傷をつけれない）」が 23.2%（249 件）、「簡便な取付方法ではベビーゲートが外れそうで怖いから」が 13.1%（140 件）と続いた。

2019 年度と比較すると、「家屋に傷をつけたくないから」が 6.8%増加した一方で、「より安全に使用したいから」が 14.6%減少しており、上位 2 つの理由で順位が入れ替わった。

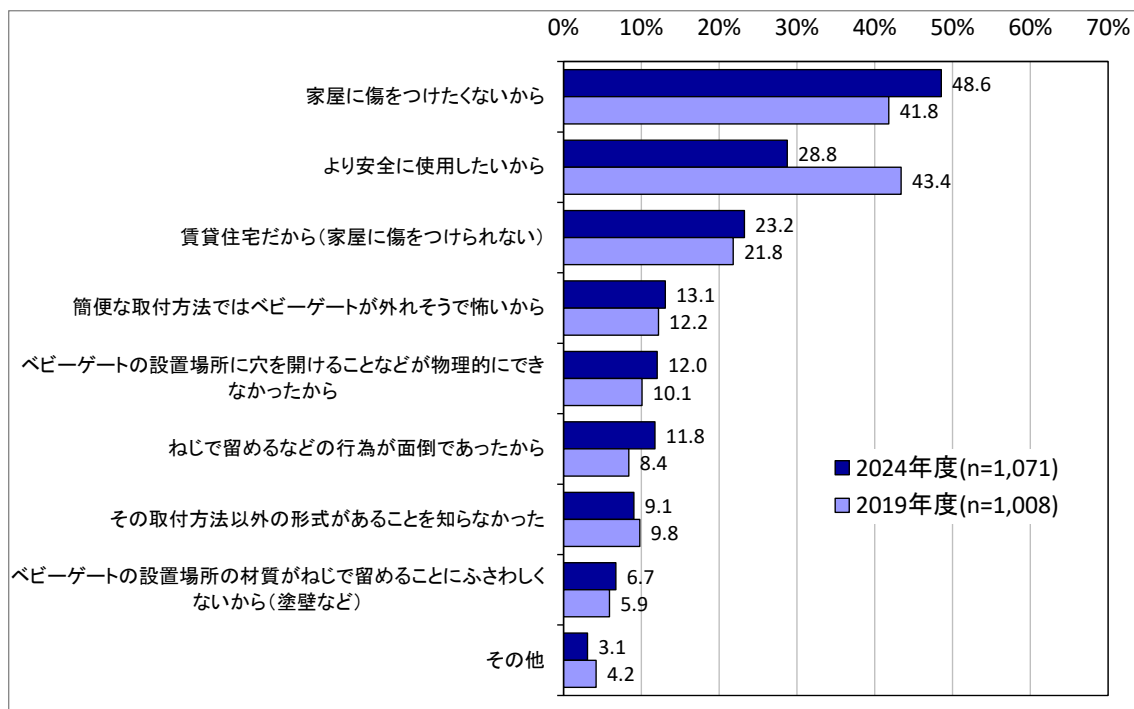


図 12 使用したベビーゲート等の選択理由（複数回答）Q6

ベビーゲート等の取付方法別に選択理由を見ると、『つっぱりタイプ』のベビーゲート等を選択した理由は、「家屋に傷をつけたくないから」が最も多く 57.0%（460 件）であった。一方で『ねじどめタイプ』を選択した理由は、「より安全に使用したいから」が最も多く 75.0%（54 件）であった。ベビーゲートのタイプは、取付けたことで家屋に傷がつくかどうか、商品選択に大きく影響していることが窺える。

2019 年度と比較すると、『つっぱりタイプ』の選択理由では「家屋に傷をつけたくないから」が 8.4%増加し、「より安全に使用したいから」が 15.5%減少した。また『ねじどめタイプ』の選択理由では「簡便な取付方法ではベビーゲートが外れそうで怖いから」が 4.7%増加し、「より安全に使用したいから」は 3.6%減少した。『取付けず、据え置くタイプ』の選択理由では「簡便な取付方法ではベビーゲートが外れそうで怖いから」が 8.0%、「家屋に傷をつけたくないから」が 8.4%、「賃貸住宅だから」が 5.9%、「ベビーゲートの設置場所の材質がねじで留めることにふさわしくないから」が 5.6%増加し、

「より安全に使用したいから」が18.3%減少した。

いずれのタイプも、「より安全に使用したいから」の割合は2019年度から減少した。

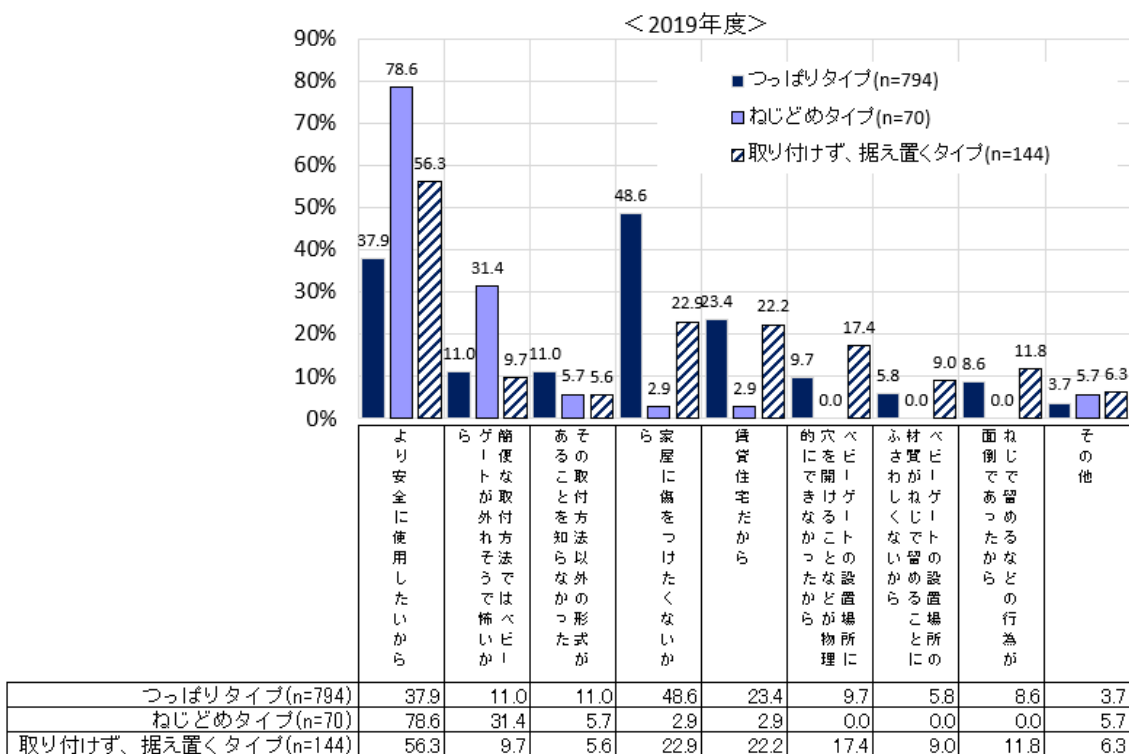
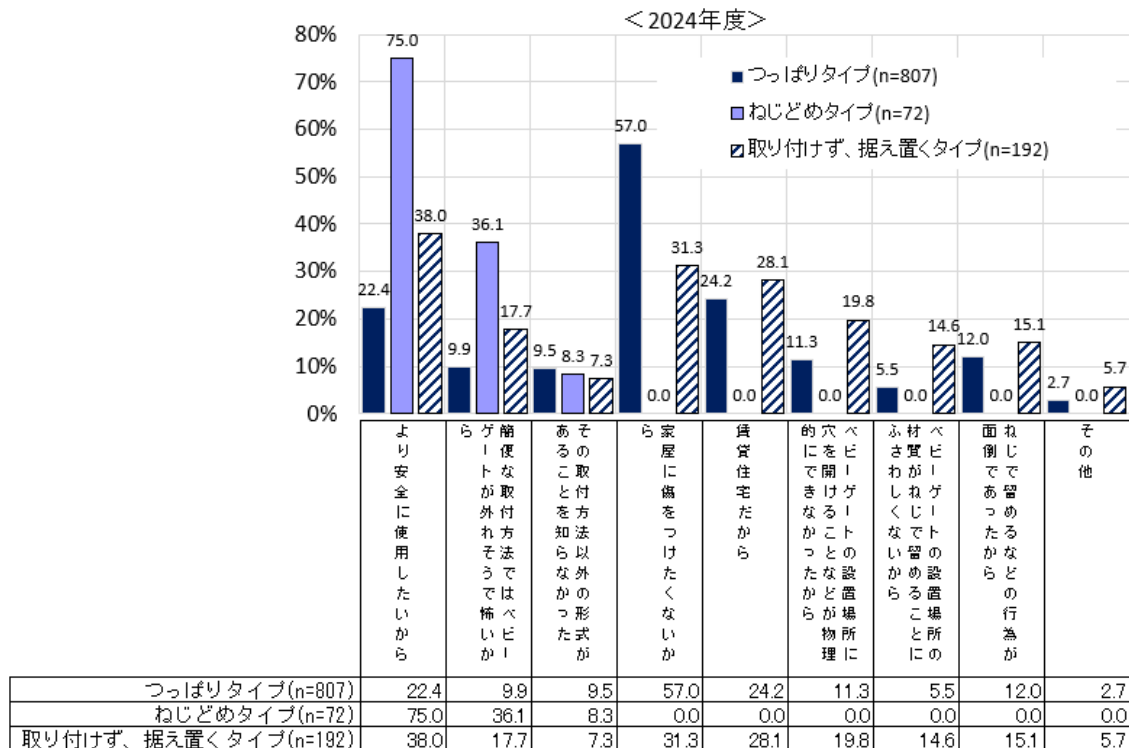


図 13 各取付方法における選択理由 Q5×Q6

(7) ベビーゲート等のタイプ

設置したベビーゲート等のタイプは、「扉タイプ」が最も多く 76.4%（818 件）、次いで、「またぐタイプ」が 16.8%（180 件）と、この 2 タイプで全体の 9 割以上を占めた。

2019 年度と比較すると、「扉タイプ」が 5.4%増加した一方で、「またぐタイプ」が 5.1%減少した。

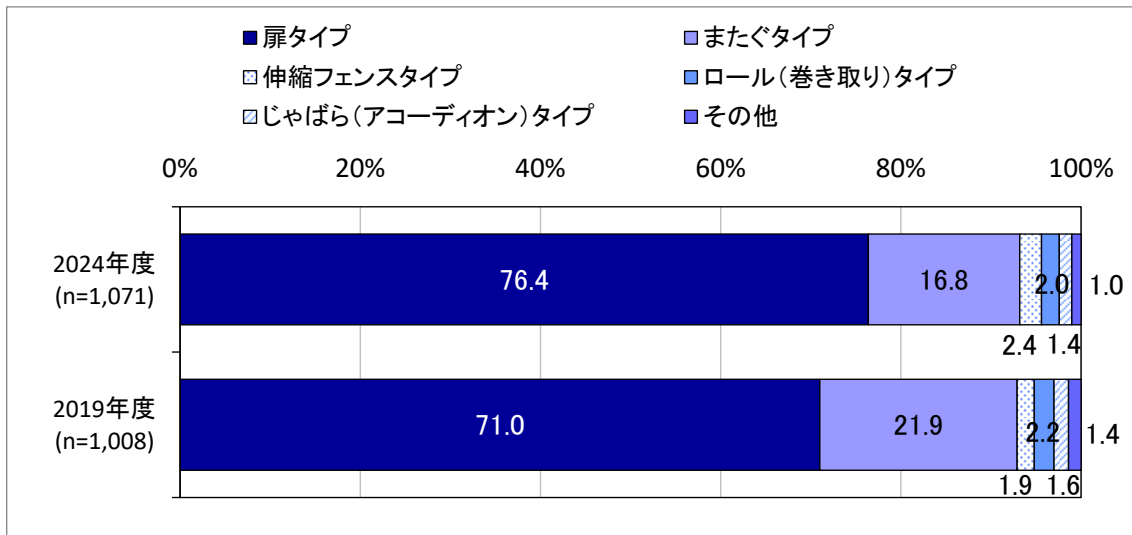
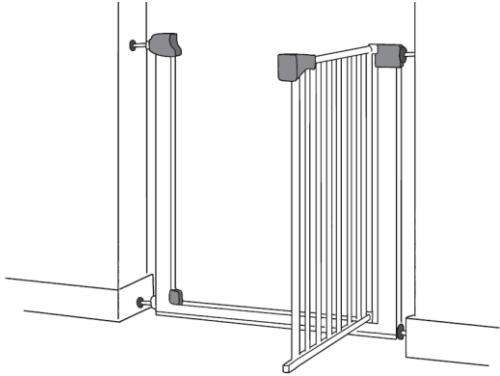
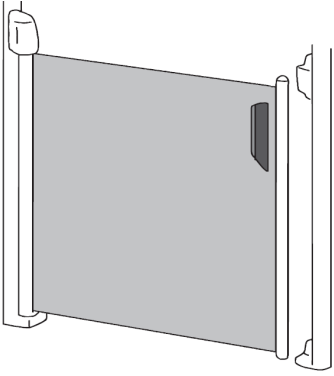
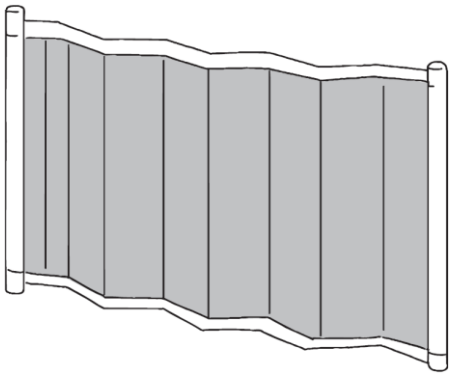
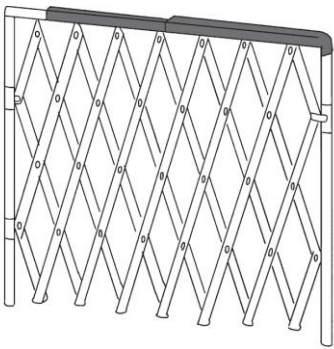
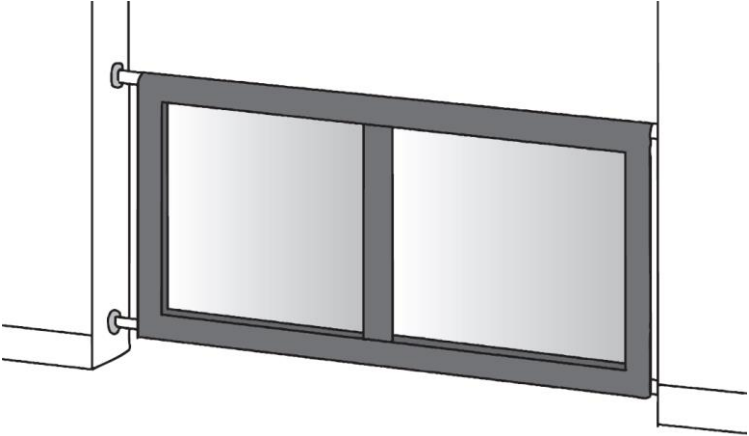


図 14 ベビーゲート等のタイプ（単一回答） Q7

参考4 ベビーゲート等のタイプ

 扉タイプ	 ロール（巻き取り）タイプ
 じゃばら（アコーディオン）タイプ	 伸縮フェンスタイプ
 またぐタイプ	

(8) ベビーゲート等に『拡張フレーム（拡張パネル）』を取付けたか

『拡張フレーム（拡張パネル）』を取付けている割合（はい）は30.3%（325件）であった。

2019年度と比較すると、『拡張フレーム（拡張パネル）』を取付けている割合は7.9%増加した一方で、取付けていない割合は7.2%減少した。

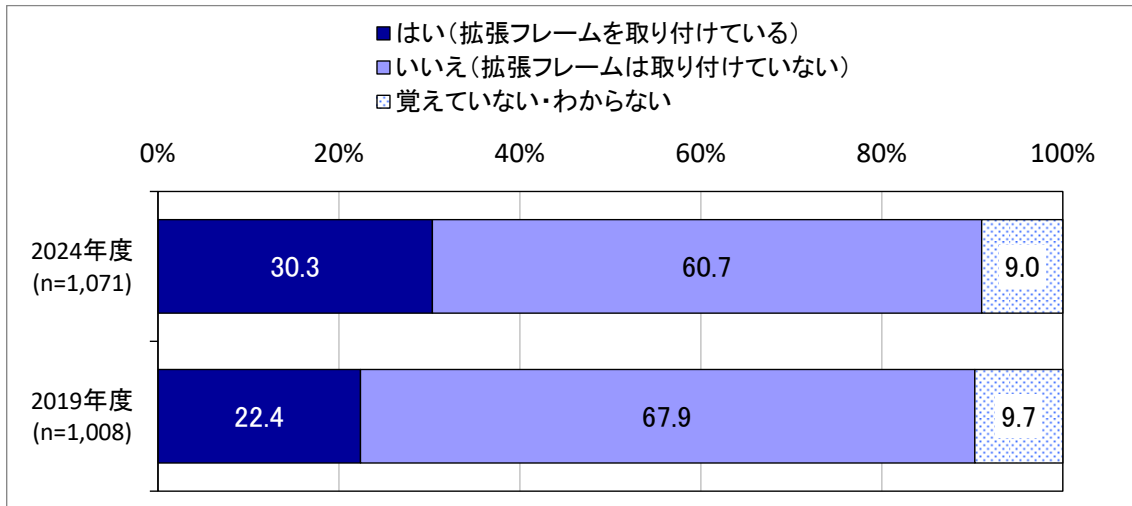


図 15 拡張フレームの使用（単一回答）Q8

(9) 入手したベビーゲート等は新品か中古品か

入手したベビーゲート等については、「新品」が80.5%（862件）、「中古品」が9.7%（104件）と、新品使用者が約8割、中古品使用者が約1割であった。「レンタル品」は0.4%（4件）と僅かであった。

2019年度と比較して大きな差はなかった。

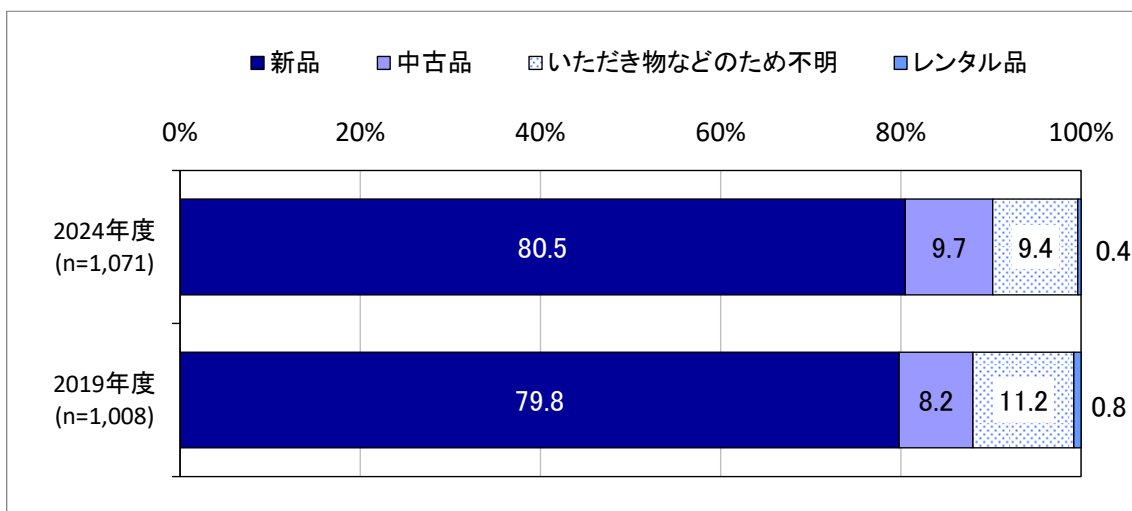


図 16 入手したベビーゲート等は新品か中古品か（単一回答）Q9

(10) ベビーゲート等の入手先

入手先は、「赤ちゃん用品専門店」が最も多く 33.5%（359 件）、次いで「メーカー以外のインターネット通販」が 25.4%（272 件）、「家族・親戚・友人・知人からもらった・買った」が 10.4%（111 件）と続いた。

2019 年度と比較すると、「赤ちゃん用品専門店」が 8.5%減少した。「赤ちゃん用品専門店」以外の入手先は、多少の増減はあるが大きな差はなかった。

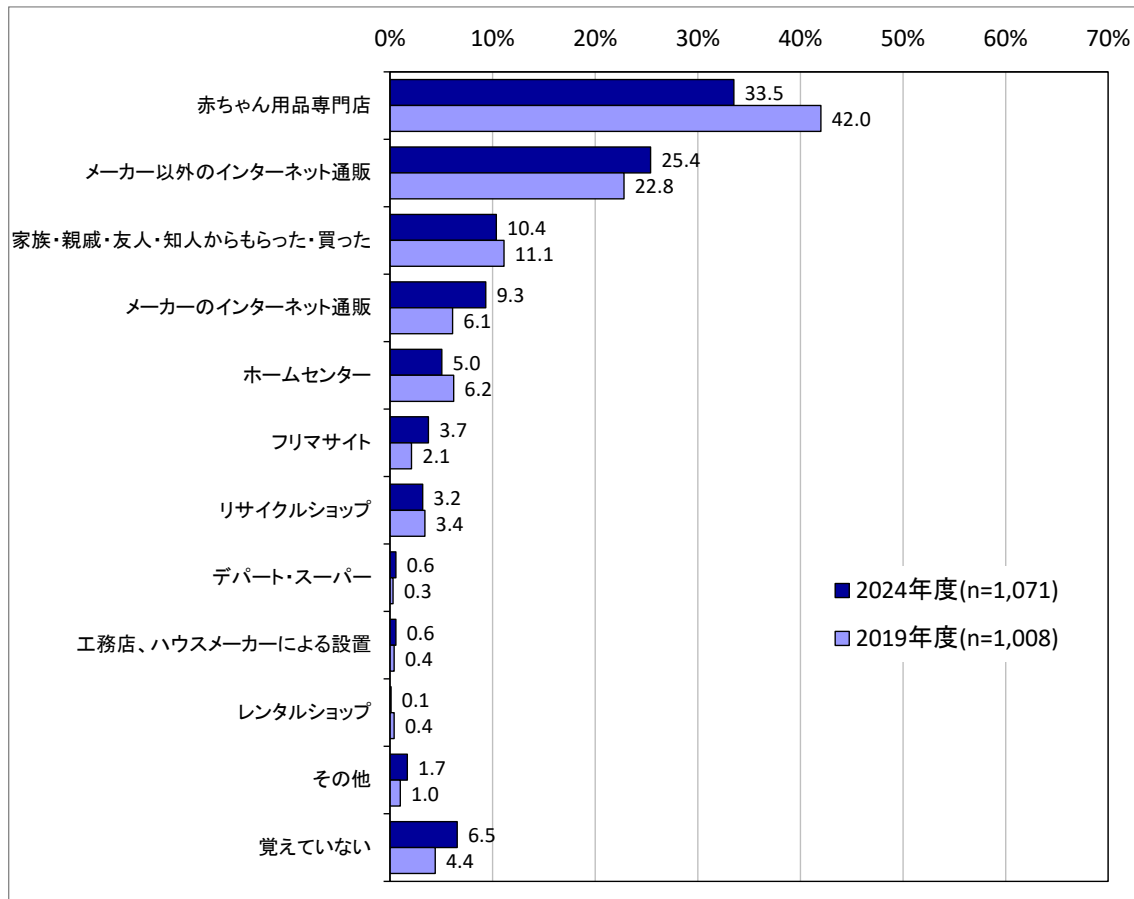


図 17 ベビーゲート等の入手先（単一回答）Q10

(11) ベビーゲート等を選択した理由（複数回答）

選択理由は、「価格」が最も多く 53.2%（570 件）、次いで「サイズ」が 42.4%（454 件）、
「取り扱いやすさ」が 29.2%（313 件）、「デザイン」が 28.9%（309 件）、「簡便で家屋に
傷をつけない取付方法」が 20.4%（219 件）と続いた。

2019 年度と比較すると、「デザイン」は 2019 年度から 4.3%減少し、「取り扱いやす
さ」と「デザイン」の順位が入れ替わった。

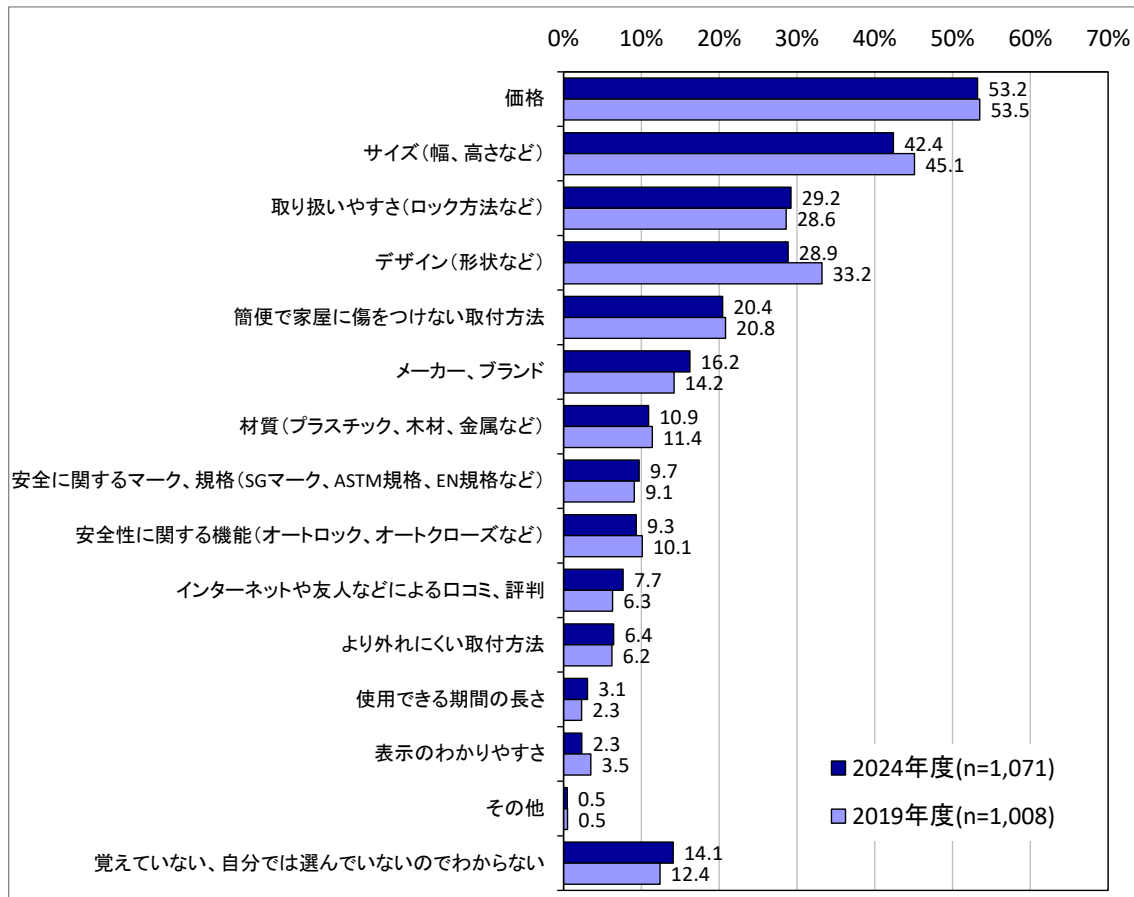


図 18 ベビーゲート等の購入選択理由（複数回答） Q11

(12) ベビーゲート等を使用開始した時の子供の年齢

ベビーゲート等の使用開始年齢は、「7 か月～12 か月」が最も多く 45.1%（483 件）、
「1 か月～6 か月」が 29.5%（316 件）、「13 か月～18 か月」が 12.2%（131 件）であっ
た。一般的に赤ちゃんが「ずりばい」や「ハイハイ」を始める生後 5 か月から 1 歳の間
にベビーゲート等を設置していることが窺える。

2019 年度と比較して大きな差はなかった。

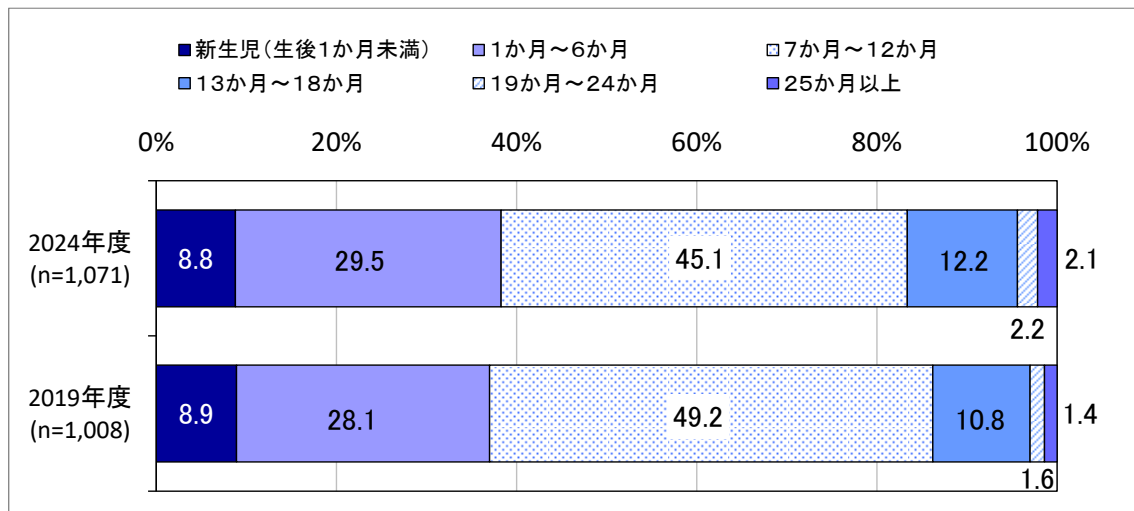


図 19 ベビーゲート等の使用開始年齢（単一回答）Q12

(13) ベビーゲート等を使い終えた時の子供の年齢

使い終えた年齢については、「まだ使用している」が49.6%（531件）で最も多く、約半数であった。

全体から「まだ使用している」を除いて使い終えた年齢の割合を再計算し、図21に示した。「3歳」が最も多く36.9%（199件）であった。次いで「2歳」が28.0%（151件）であり、商品の対象年齢である「24か月以内」で使用を終えたのは17.2%（93件）と2割に満たなかった。

2019年度と比較すると、「まだ使用している」の割合に大きな差はなかった（図20）。使い終えた年齢については、「24か月以内」が10.0%、「2歳」が6.2%減少した一方で、「3歳」が7.0%、「4歳」が5.8%増加しており、使い終えた年齢が全体的に上がった（図21）。

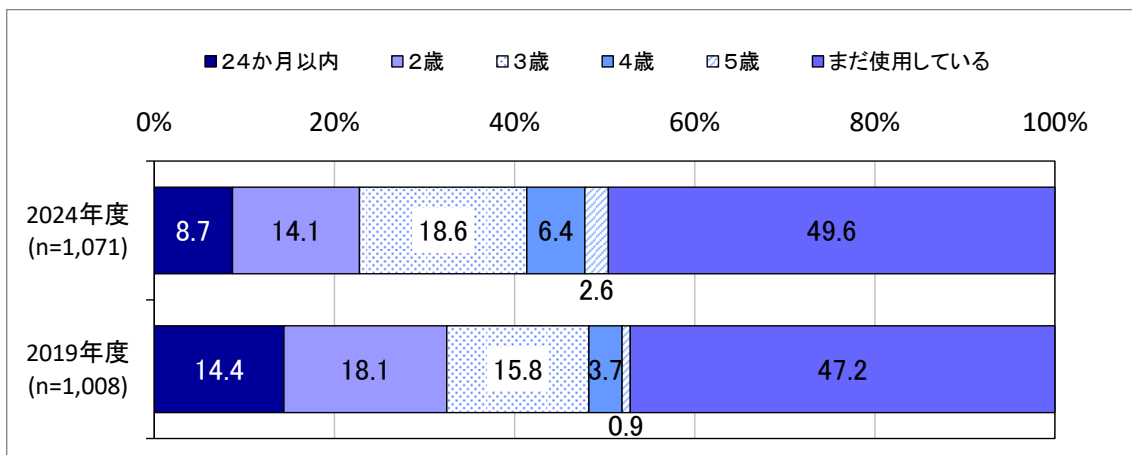


図20 ベビーゲート等の使用終了年齢（単一回答）Q13

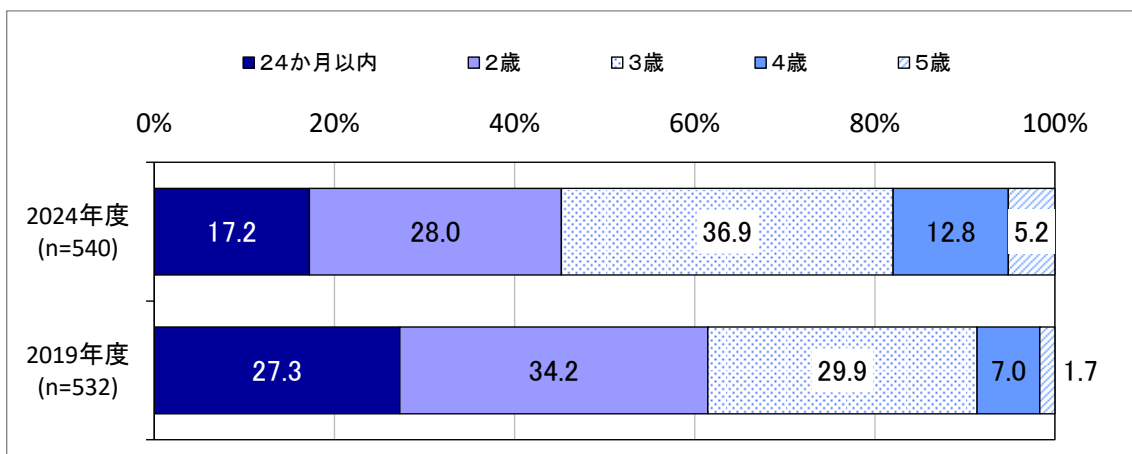


図21 ベビーゲート等の使用終了年齢（使用継続者を除く）Q13

(14) 使い終えた理由、または使い続けている理由（複数回答）

使用終了、あるいは使用継続の判断としては、「子供の発達状況をみて判断」が最も多く 73.9%（792 件）であり、それ以外の理由と比べて大きな差があった。

2019 年度と比較すると、「子供の発達状況をみて判断」が 10.5%増加し、「商品の対象年齢（24 か月以内）に応じた」が 8.6%減少した。

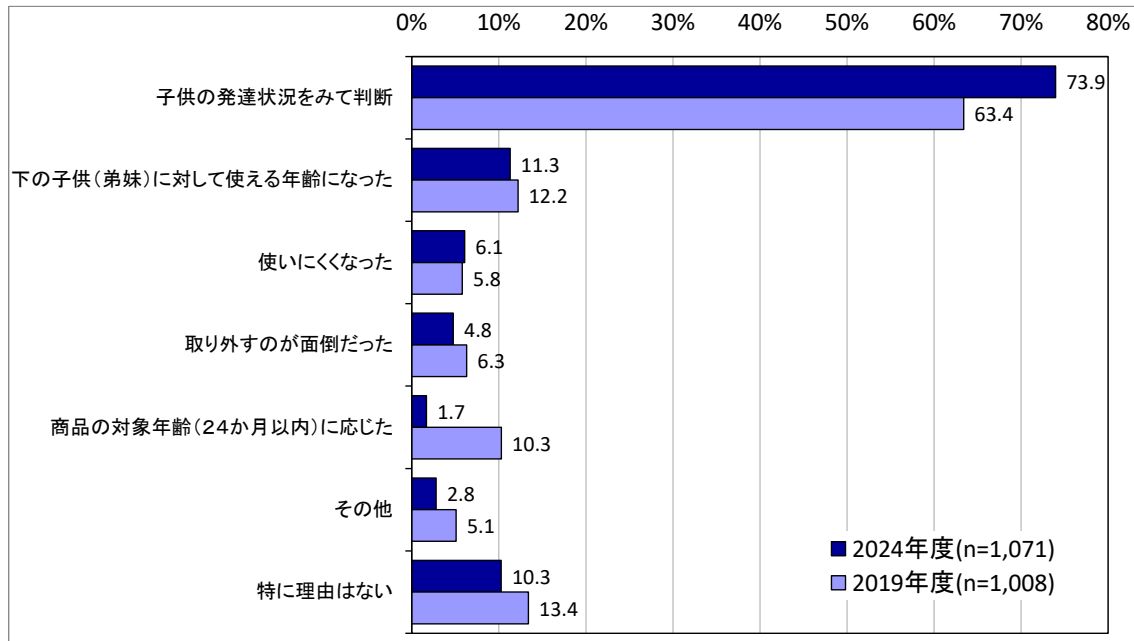


図 22 ベビーゲート等の使用終了、使用継続理由（複数回答） Q14

(15) 取扱説明書を読んで取付けたか

取扱説明書を読んだかどうかについては、64.1%（686 件）が「取扱説明書を読み、すぐに取付けることができた」と回答した。取扱説明書を読んで取り付けた人は約 4 分の 3 と高い割合を示していた。

2019 年度と比較して大きな差はみられなかった。

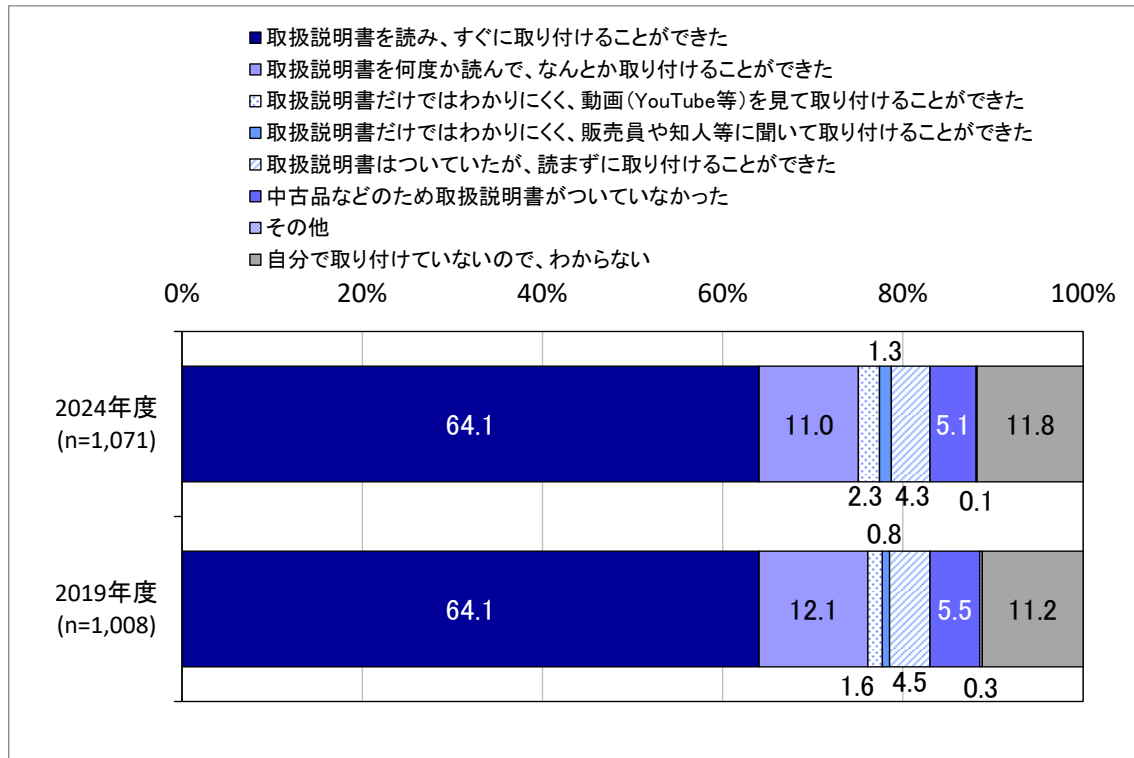


図 23 取扱説明書を読んで取付けたか（単一回答）Q15

2 ベビーゲート等を使用する際の安全確保

使用する際の安全対策等について質問した結果は以下のとおりである。

(1) ベビーゲート等という子供の安全を確保するための商品をどこで知ったか（複数回答）

情報入手先としては、「赤ちゃん用品専門店」が最も多く 46.8%（501 件）、次いで「家族・親戚・友人・知人」が 27.8%（298 件）、「インターネットの口コミサイト」が 13.1%（140 件）、「SNS」が 10.6%（113 件）と続いた。

2019 年度と比較すると、「SNS」が 6.7%増加した。一方で「赤ちゃん用品専門店」が 8.9%減少した。

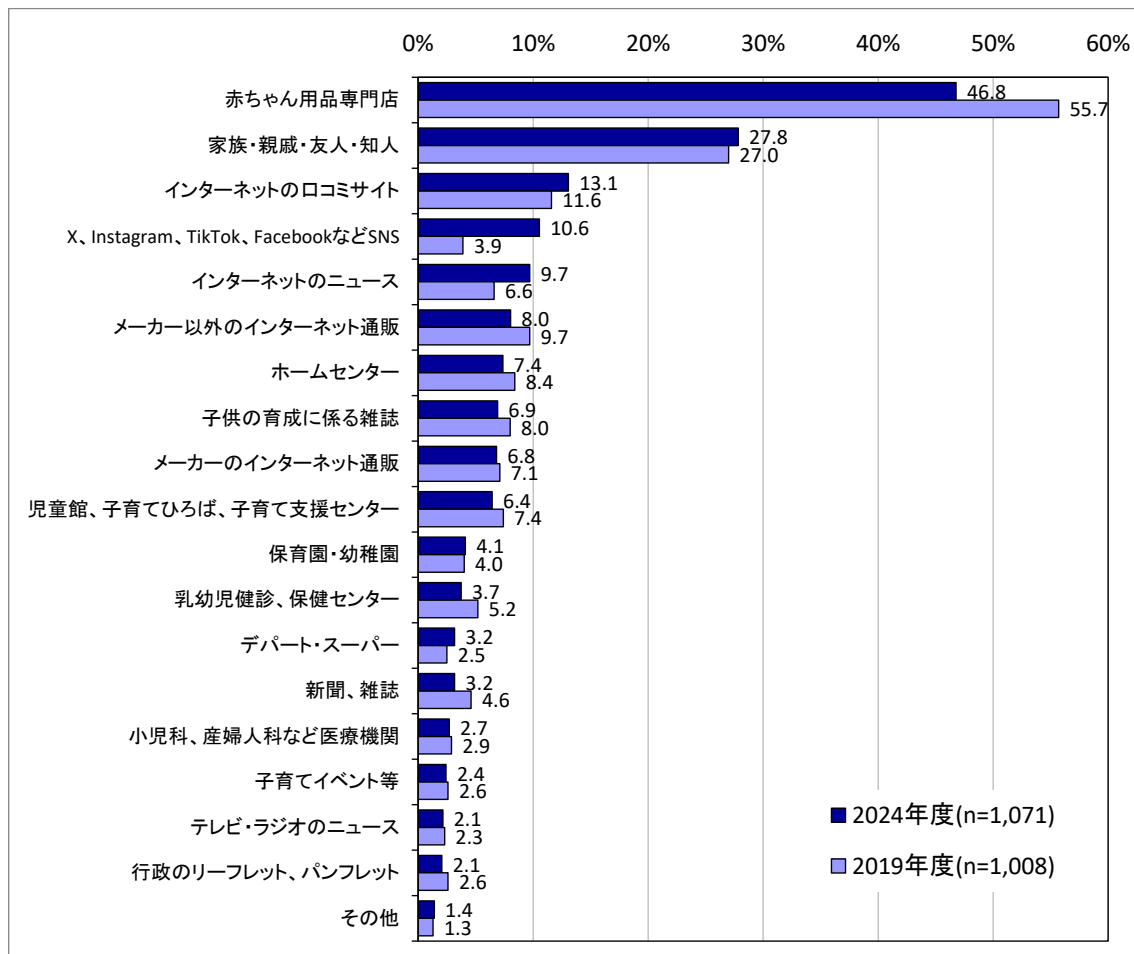


図 24 ベビーゲートという子供の安全を確保するための商品をどこで知ったか
（複数回答） Q16

(2) 事故防止に役立っている（いた）か

事故防止としてベビーゲート等が役立っているかについての問いに関して、92.7%（993 件）が役立っていると回答しており、期待する効果が得られていることが窺える。2019 年度と比較して大きな差はみられなかった。

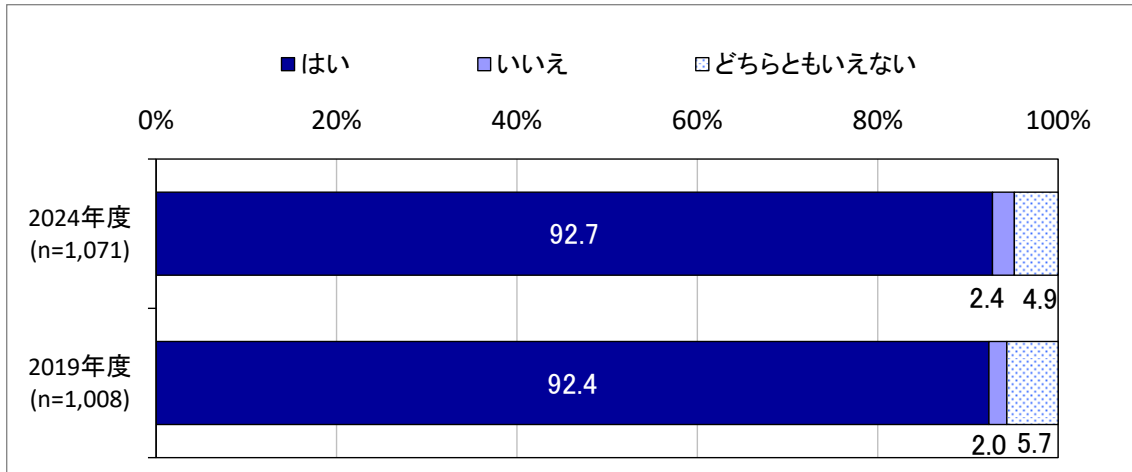


図 25 事故防止に役立っている（いた）か（単一回答）Q17

(3) 階段の上部に設置して使用してはいけないベビーゲート等の認知度

階段の上部に設置して使用してはいけないベビーゲートがあることを「知っていた」は 32.6%（349 件）と 4 割に満たず、「知らなかった」が 67.4%（722 件）と多かった。

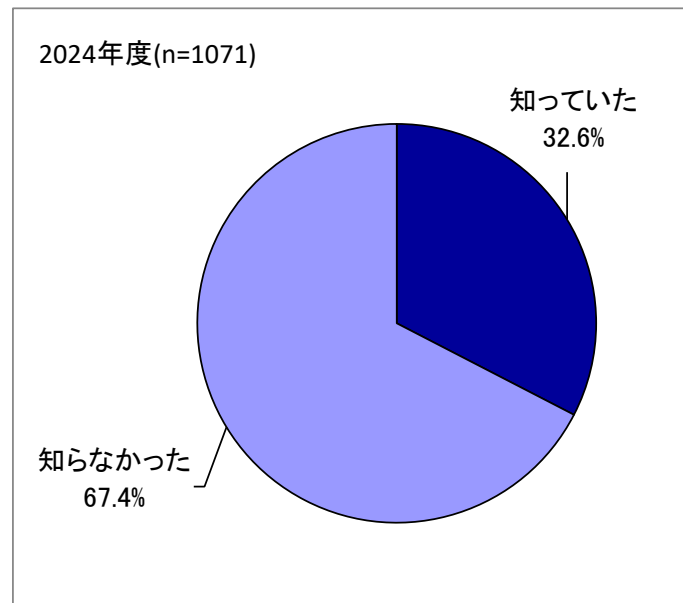


図 26 階段の上部に設置して使用してはいけないベビーゲートの認知度（単一回答）Q18

(4) ベビーゲート等を安全に使用するために改善すべき点（複数回答）

「特にない」が 33.6%（360 件）と最も多い回答であった。改善すべき点としては、「ロック方法」が 27.0%（289 件）、「取付方法」が 26.1%（279 件）、「閉め忘れ防止機能」が 23.7%（254 件）、「材質」が 20.0%（214 件）であった。

2019 年度と比較して大きな差はみられなかった。

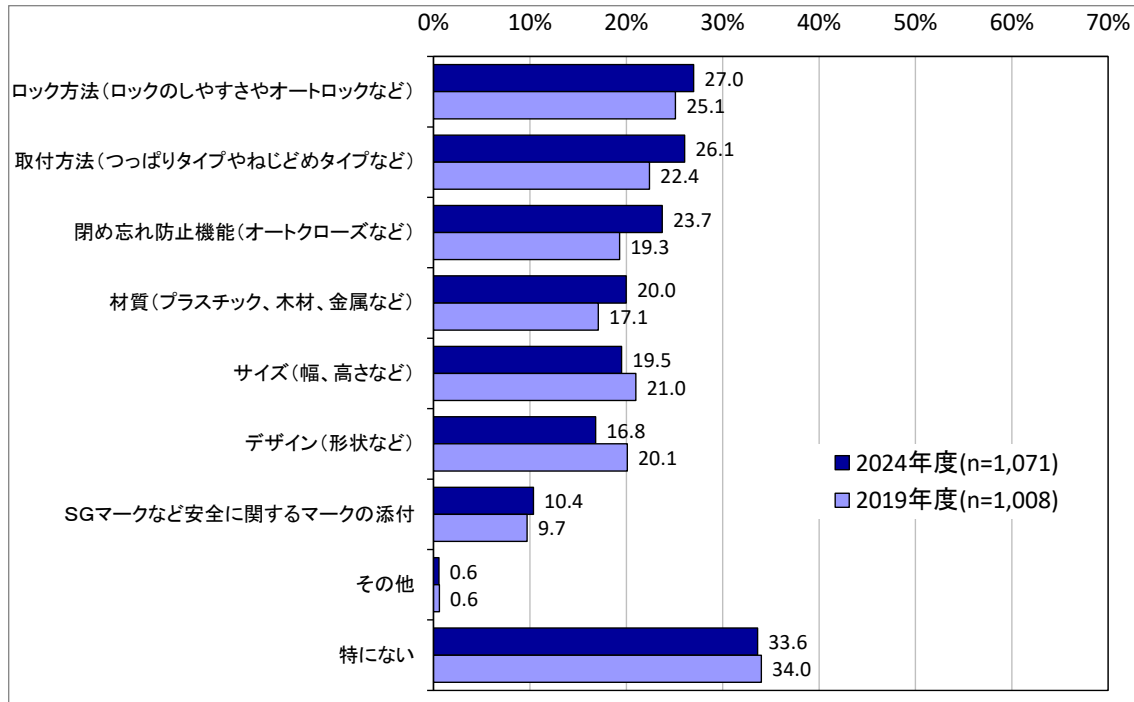


図 27 ベビーゲート等を安全に使用するために改善すべき点（複数回答） Q19

ベビーゲート等に対する要望や感じること（不安や疑問）等を、自由記述形式で尋ねた。得られた回答を分類、集計した結果を表1に、その代表的な回答を抜粋したものを表2に示す。

表1 ベビーゲート等に対する要望等（分類と件数） Q32（n=1,071）

大分類	小分類	件数	大分類計
デザイン、サイズ等について	デザイン・形状・材質の改良	42	67
	サイズ・高さ・種類の拡充	25	
取付、固定方法等について	より強固な固定・頑丈なもの	17	63
	つっぱりタイプの改善（ゆるみなど）	14	
	取付けやすさ	15	
	住居に傷やあとが付かないもの	13	
	階段の上に設置できるもの	4	
機能、開閉等について	ロックが外れにくいよう改善	12	33
	閉め忘れ防止機能	8	
	静音・制音	8	
	大人は開閉が簡単にできるもの	5	
上記以外の商品関連について	わかりやすい表示等・危険情報等の周知	24	51
	処分しやすいもの・回収サービス等	13	
	より安全なもの	10	
	もっと上の年齢まで使えるもの	4	
購入、レンタル等について	補助金・行政で配布等	29	48
	金額が高い・より安価なものの普及	12	
	レンタルの増加等	7	
役立っている等（使用の感想）		16	16
その他		75	75
特にない		743	743

※複数の内容について記載されている回答は、それぞれの分類に振り分けて集計した。

表2 ベビーゲート等に対する要望等（抜粋） Q32

大分類	小分類	件数	自由回答から抜粋
デザイン、サイズ等について	デザイン・形状・材質の改良	47 件	足をひっかけ、階段から落ちそうになったことがある。床の部分はフラットに作ってくれたらより安全性、利便性が上がると思う。
			可愛いデザインや知育玩具のような面白い仕掛けが付いていて、安全性の高いものがあればなおよいと思う。
			よじ登るために足をかけられる部分を無くしてほしい。
			掃除のしづらさが気になったのでお手入れしやすい商品開発をしてほしい。
			ステンレスの素材は転んで顔が当たると痛いかなと思った。
			抗菌効果が長続きするような素材だと良いと感じる。よく触る物であるし、子供が舐めてしまうこともあるので。
	サイズ・高さ・種類の拡充	20 件	ちょうどいいサイズがなかなか見つからなかったもので、サイズのバリエーションを増やしてほしい。
			もう少し高さがある商品も出して欲しい。
			住宅の間取りの多様化で、リビングからすぐ階段があったりと、ベビーゲートも多様化が必要とされると思う。
取付、固定方法等について	より強固な固定・頑丈なもの	18 件	たとえ据え置き型であっても、おもりでしっかりと固定するなど、動かない点を追求してほしい。
			子供が乗っかることが多いので、外れないように改良してもらえたらいいのかなと思います。
			つかまり立ちが出来るようになりある程度経つと、耐えられないのもっと強くして欲しい。
	つっぱりタイプの改善（ゆるみなど）	14 件	つっぱりタイプだとずれたりするのを何とかして欲しい。
			突っ張りタイプで子供が寄りかかってズレて壁が傷ついた。突っ張りタイプでもズレないようにしっかり固定できてほしい。
	取付けやすさ	14 件	取り付けやすい商品がほしい。
			取り付けるときに力が要る。女性一人でも簡単に取り付けられるといい。
	住居に傷やあとが付かないもの	12 件	家財に傷をつけることなく強力に機能するものの開発をお願いします。
			賃貸なので突っ張りタイプを選んだが、4年ほど使っているとやはり跡が残ってしまった。壁の保護シートのようなものが一緒についているといいかなと思った。
	階段の上に設置できるもの	4 件	ネジで固定するもの以外で階段上に設置できるものが少ない。

機能、開閉等について	ロックが外れにくいよう改善	12 件	子供が開けないようにロックがついているが、そのロックも外れることがあるので、ダブルロックできるような商品が増えて欲しい。
			子供が開閉方法を知ってしまっは意味がないので、開閉方法をより複雑にしてほしい。
	閉め忘れ防止機能	8 件	オートクローズ機能があると助かる。
			閉め忘れなどが予防できる仕組み。
	静音・制音	8 件	ロック音が大きいので静音にしてほしい。マンションなので音の大きさが気になる。
			閉める時のガチャンという音が結構うるさい。
上記以外の商品関連について	大人は開閉が簡単にできるもの	6 件	扱ったことがない友人等を招いた際に、開け方がわからなく力を入れて外れてしまったことが何度かある。大人にとっては開けやすさ、開け方のわかりやすさも重要。
			大人に開けやすく子どもに開けにくい。
	わかりやすい表示等・危険情報等の周知	22 件	外箱をみただけで、ある程度の事が理解出来るような、説明や写真、イラストを表示してほしい。
			階段につけちゃいけないなど最近知ったので、注意に気が付きにくい。
			ベビーゲート起因の事故の情報をもっと配信してもらいたい。
	処分しやすいもの・回収サービス等	13 件	使い終わったベビーゲートの処分が大変だったので、分解が簡単にできたら尚良い。
			子どもが成長して不要になった場合の引き取り先に困るので自治体等で中古ベビーゲートの引き取りや斡旋をしてほしい。
	より安全なもの	10 件	より安全性の高いものを作してほしい。
			より安全性の高い商品を今後も作ってほしい。
	もっと上の年齢まで使えるもの	4 件	2歳半前後が1番ちょろちょろしていて、何度注意をしても話を聞いてくれない月齢なので、3歳くらいまで安全に使えて、しっかり役に立つようなゲートが欲しい。
購入、レンタル等について	補助金・行政で配布等	29 件	2歳を超えてもベビーゲートが必要な子供はいるので、そうした子供向けのものもあるとよい。
			購入費用の補助が行政からあるといいと思う。
			子供の安全、成長を考えてベビーゲートへの補助金のようなものを出して各家庭で導入しやすい仕組みがあれば良い。
			ベビーカーとか抱っこひもは誰でも買うと思うが、こういうゲート、また少し大きくなってきた時の窓のロックなど、安全に関わることはあまり負担にならずに設置できることが大切だと思う。そこを自治体や国がフォローしてくれるとありがたい。

			赤ちゃんが産まれたとき、行政から食品のプレゼントなどはあったので、こういったものもプレゼントの中に入れてほしいなと思った。
	金額が高い・より安価なものの普及	12 件	価格が高い。 もう少し価格帯が安いものがあれば、何ヶ所にも設置できると思う。
	レンタルの増加等	7 件	レンタルでも取り扱いが増えると良い。 単価が高く、使用にハードルがあるため貸し出しサービス等があると良い。
役立っている等（使用の感想）		16 件	キッチンがオープンスペースにあり、また部屋から玄関までに扉がない部屋なので、ベビーゲートがあることで安心して生活ができている。 子供から少し目を離しても安心感をもてるところが良いと思う。

(5) 事事故事例の認知状況（複数回答）

ベビーゲート等に関する事事故事例を見聞きしたことがない人は47.6%（510件）と約半数であった。

一方、事事故事例を見聞きした経験については、「テレビ・ラジオのニュース」が最も多く20.9%（224件）であった。次いで、「インターネットのニュース」が16.5%（177件）、「自らの経験」が11.0%（118件）であった。

2019年度と比較すると、「自らの経験」が7.6%減少した一方で、「SNS」が4.9%増加した。

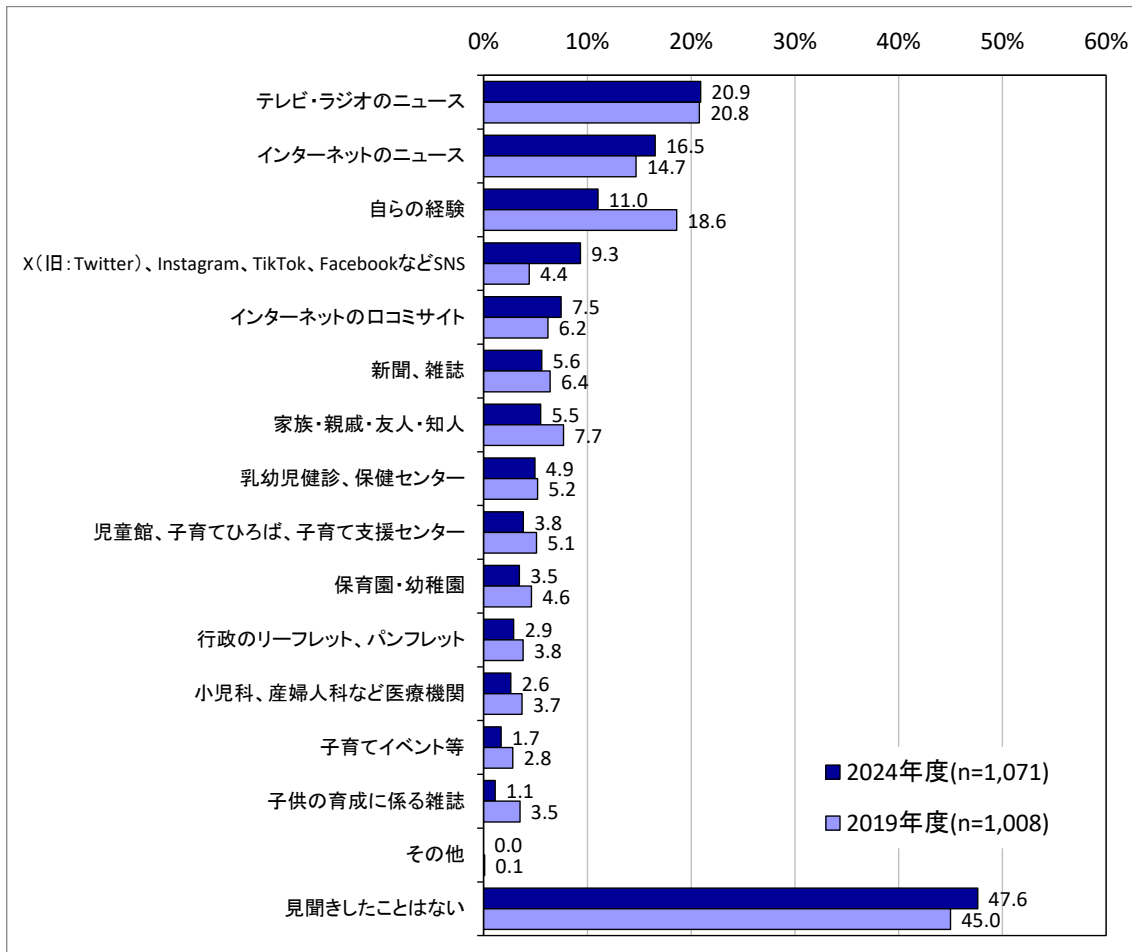


図 28 事事故事例の認知状況（複数回答） Q20

(6) 取扱説明書や本体の注意事項の確認（複数回答）

取扱説明書や本体のラベルなどに記載されている「ご使用前に」「安全についての注意表記」などについて確認したか尋ねたところ、「取扱説明書の必要なところだけ読んだ」が最も多く、36.7%（393 件）であった。次いで、「取扱説明書をすべて読んだ」が 23.5%（252 件）と続き、使用に際して多くの人が取扱説明書に目を通していていることが窺えた。一方で、「取扱説明書や本体の注意表記はついていたが、読んでいない」は 5.7%（61 件）であった。

2019 年度と比較すると、「取扱説明書の必要なところだけを読んだ」が 6.6%減少し、取扱説明書を読んだ割合が減少した。一方で「ベビーゲート本体に記載されている注意表記を読んだ」が 4.6%増加した。

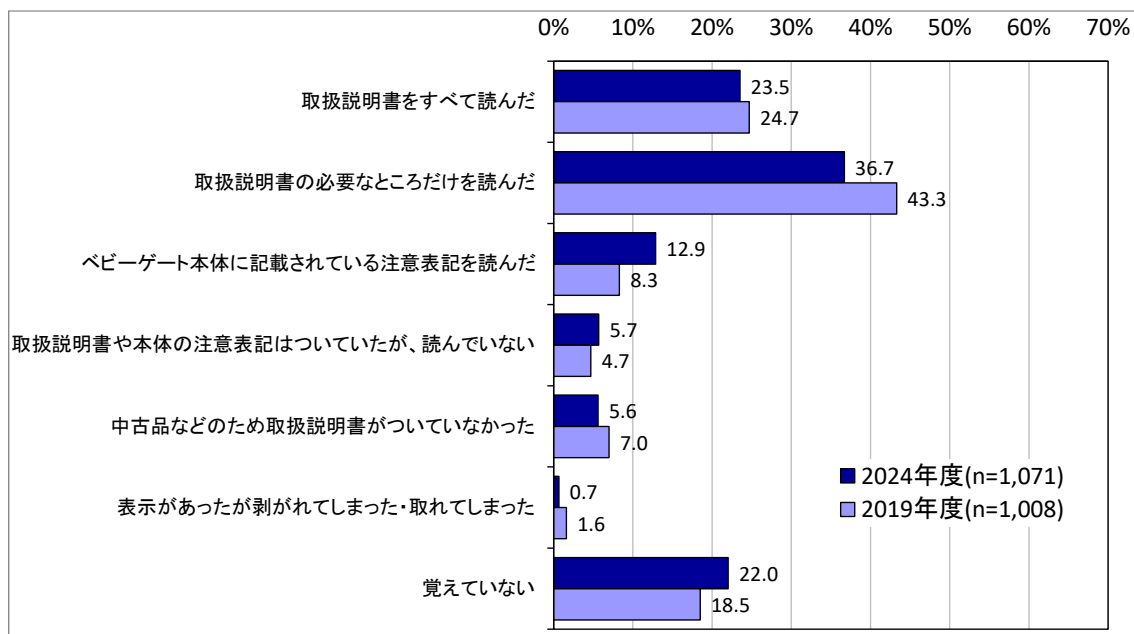


図 29 取扱説明書や本体の注意表記の確認（複数回答） Q21

(7) ベビーゲート等による事故の防止対策（複数回答）

事故防止のために注意している点は、「取り付けを確実に行う」が最も多く、61.9%（663 件）であった。次いで、「扉を確実に閉める」が 54.6%（585 件）、「こまめに点検する」が 24.6%（263 件）であった。

2019 年度と比較して大きな差はなかった。

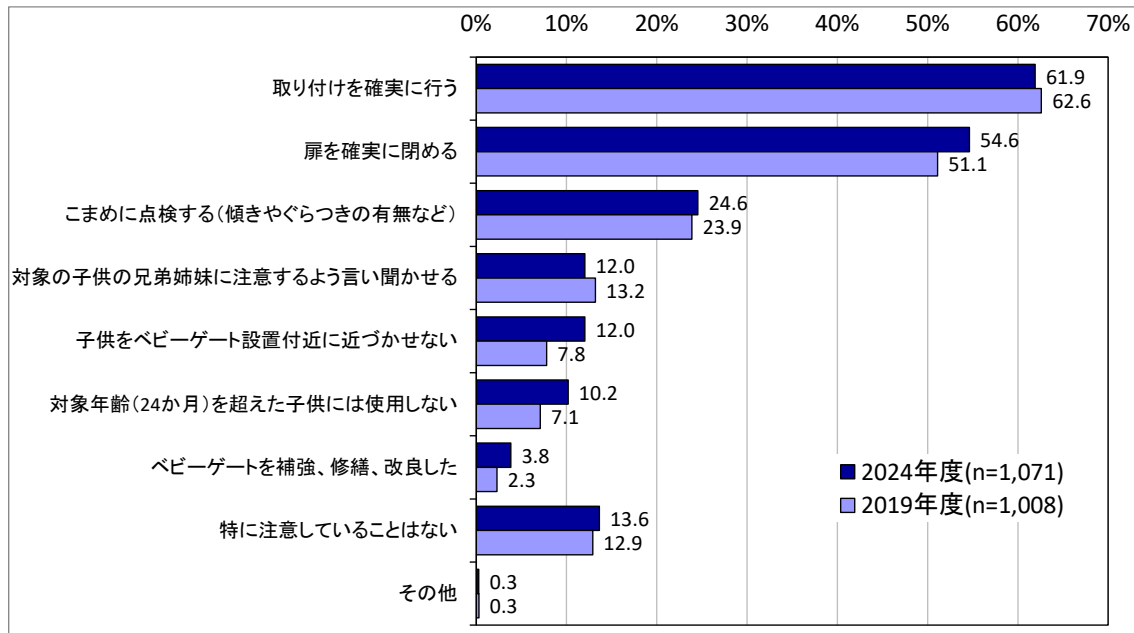


図 30 ベビーゲート等による事故の防止対策（複数回答）Q22

3 ベビーゲート等の使用中の危害及びヒヤリ・ハット経験事例

ベビーゲート等を使用中の危害及びヒヤリ・ハット経験について質問した。

(1) 危害及びヒヤリ・ハットの経験（複数回答）

危害及びヒヤリ・ハット経験に関しては、61.8%（662 件）が「特にない」と回答し、危害又はヒヤリ・ハットを経験した割合は約 4 割であった。2019 年度と比較すると経験した割合は 8.9%減少した。

経験した事例については、「ベビーゲートを乗り越えようとした、または乗り越えた」が最も多く 15.0%（161 件）であった。次いで、「外れた」が 13.2%（141 件）、「閉め忘れ（開いており）、子供が通り抜けた」が 12.4%（133 件）、「子供が開けて、通り抜けた」が 7.4%（79 件）、「ベビーゲートそのものでケガをした」が 3.7%（40 件）であった。2019 年度と比較すると、「外れた」が 6.3%減少した。

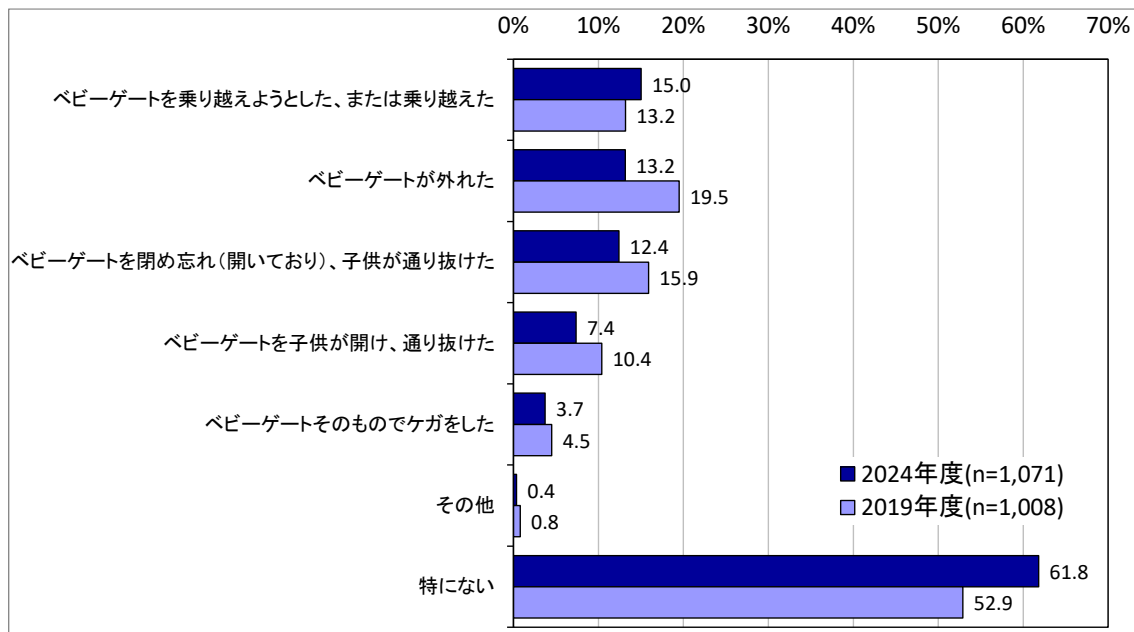


図 31 危害及びヒヤリ・ハット経験（複数回答）Q23

【以降の設問は事故経験者に対する質問の回答である。複数の危害、ヒヤリ・ハット経験がある場合は、最も危害及びヒヤリ・ハットの度合いが大きかった経験である。】

(2) 事故による子供の危害の有無

経験時に「ケガをした（危害）」は、全体の 5.0%（54 件）であった。その内訳は、「ケガなどをして入院」が 0.9%（10 件）、「ケガなどをして病院へ行った（入院を除く）」が 2.2%（24 件）、「ケガはしたが病院へは行かなかった」が 1.9%（20 件）であった。

経験時に「ケガをしなかった（ヒヤリ・ハット）」は、全体の 33.1%（355 件）であった。その内訳は、「危ないと思ったが、ケガまではしなかった」が 16.7%（179 件）、「ただ通り抜けただけであった」が 16.2%（174 件）、「その他」が 0.2%（2 件）であった。

危害及びヒヤリ・ハット経験の合計は 38.2%（409 件）であり、「特にない」との回答は 61.8%（662 件）であった。

2019 年度と比較すると、危害又はヒヤリ・ハットを経験した割合（危害及びヒヤリ・ハット経験の合計）が、8.9%減少した。

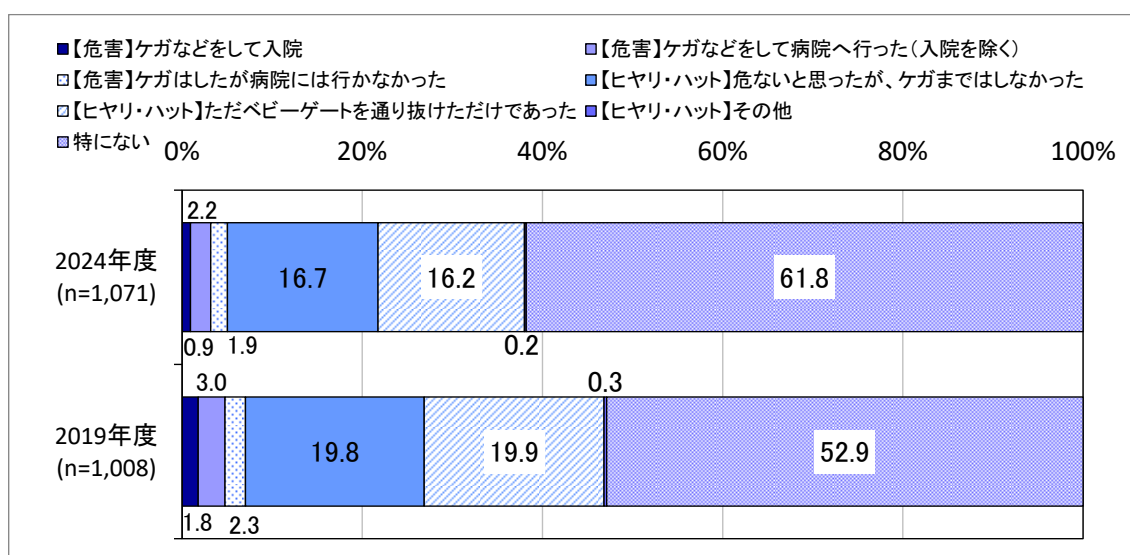


図 32 危害及びヒヤリ・ハット経験の有無（単一回答） Q24

表 3 回答者全体に占める危害及びヒヤリ・ハット経験の割合 Q23×Q24

危害及びヒヤリ・ハット経験	2024 年度(n=1,071)		2019 年度(n=1,008)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
【危害】ケガをして入院	10	0.9	18	1.8
【危害】ケガをして病院に行った（入院を除く）	24	2.2	30	3.0
【危害】ケガをしたが病院へは行かなかった	20	1.9	23	2.3
【ヒヤリ・ハット】危ないと思ったが、ケガはしなかった	179	16.7	200	19.8
【ヒヤリ・ハット】ただ通り抜けただけ	174	16.2	201	19.9
【ヒヤリ・ハット】その他	2	0.2	3	0.3
合計（危害又はヒヤリ・ハット経験あり）	409	38.2	475	47.1
特にない	662	61.8	533	52.9

(3) 危害及びヒヤリ・ハット経験時の子供の年齢

危害及びヒヤリ・ハット経験時における子供の年齢は、「1 歳以上 2 歳未満」が最も多く 47.9%（196 件）と約半数であり、次いで「2 歳以上 3 歳未満」が 31.1%（127 件）であった。発生した事故の約 8 割が、歩き始める時期である 1 歳から 3 歳までの間で起きている。

2019 年度と比較すると、「3 歳以上 4 歳未満」が 4.8%増加した。

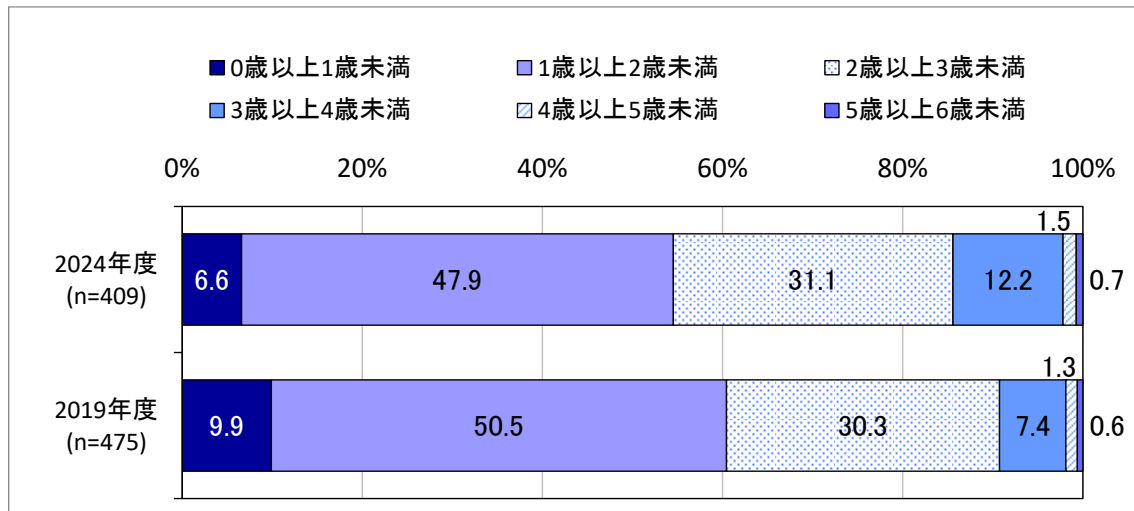


図 33 危害及びヒヤリ・ハット経験時の子供の年齢（単一回答） Q25

(4) 危害及びヒヤリ・ハット経験の内容

経験の内容としては、「ただベビーゲートを通過しただけ」が最も多く 26.2% (107 件) であった。次いで、「ベビーゲートが外れてそのまま転倒」が 18.8% (77 件)、「ベビーゲートを乗り越えようとして転落」が 17.6% (72 件)、「ベビーゲートにぶつかる」が 13.7% (56 件) と続いた。

2019 年度と比較すると、「ベビーゲートを乗り越えようとして転落」が 6.9%、「ベビーゲートにぶつかる」が 5.9%増加した。一方で、「ただベビーゲートを通過した」が 10.9%減少した。

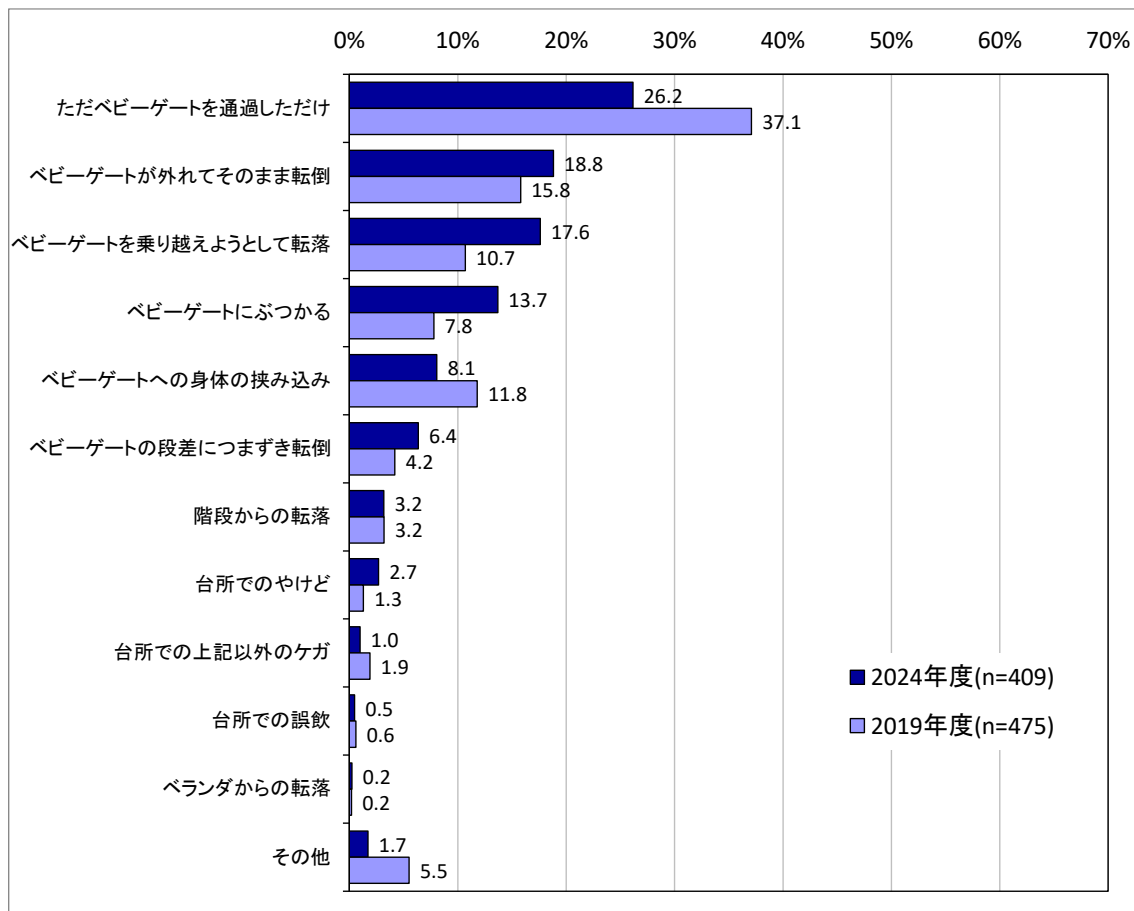


図 34 危害及びヒヤリ・ハット経験の内容（単一回答）Q26

(5) 危害及びヒヤリ・ハット経験時に使用していたベビーゲート等の種類

使用していたベビーゲート等は「家屋に取付けるタイプのベビーゲート」が 65.5% (268 件) と 6 割以上を占めた。Q4 (p.13) の『最も危険な場所への立入防止のために設置したベビーゲート等の種類』の結果と傾向は同じであった。

2019 年度と比較すると、「置くだけのタイプのベビーゲート」が 4.3%増加した。

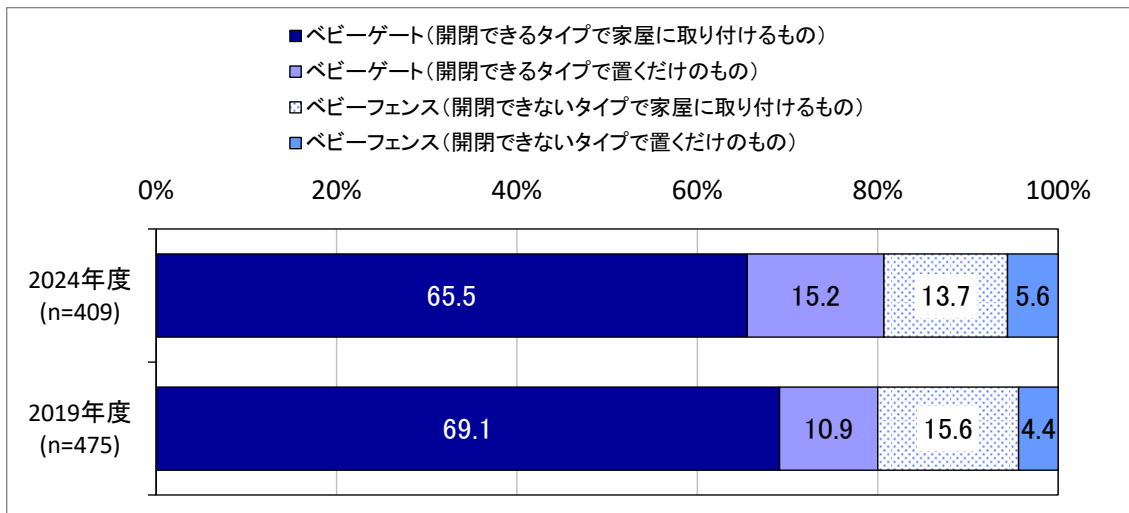
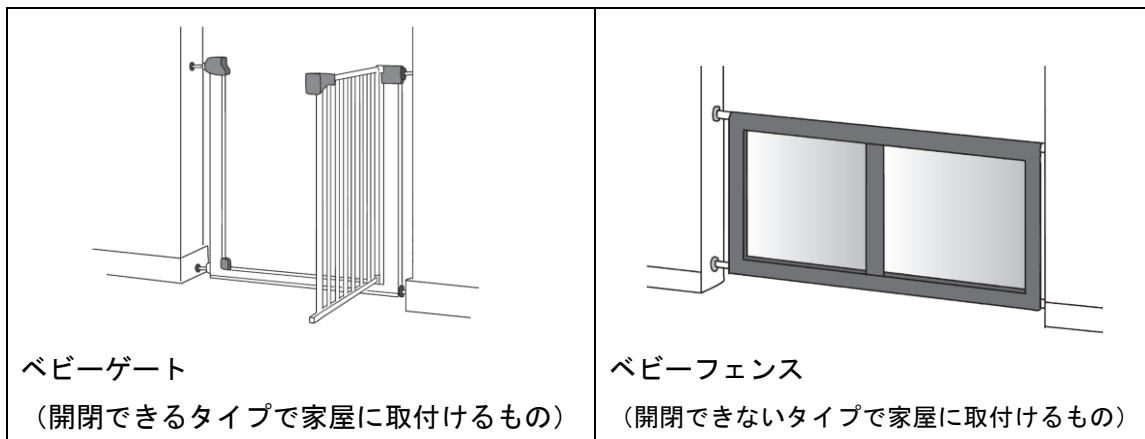


図 35 危害及びヒヤリ・ハット経験時に使用していたベビーゲート等の種類
(単一回答) Q27

参考 5 ベビーゲート等の種類



(6) 危害及びヒヤリ・ハット経験の発生場所

発生場所としては「台所」が最も多く、53.8%（220 件）であった。次いで、「階段の下」が 14.9%（61 件）、「階段の上」が 13.4%（55 件）と続いた。8 割以上の事例が「台所」と「階段」で発生していた。

2019 年度と比較すると、「台所」が 4.3%減少した。「階段」については、「階段の上」が 5.5%減少した一方で、「階段の下」が 4.4%増加した。

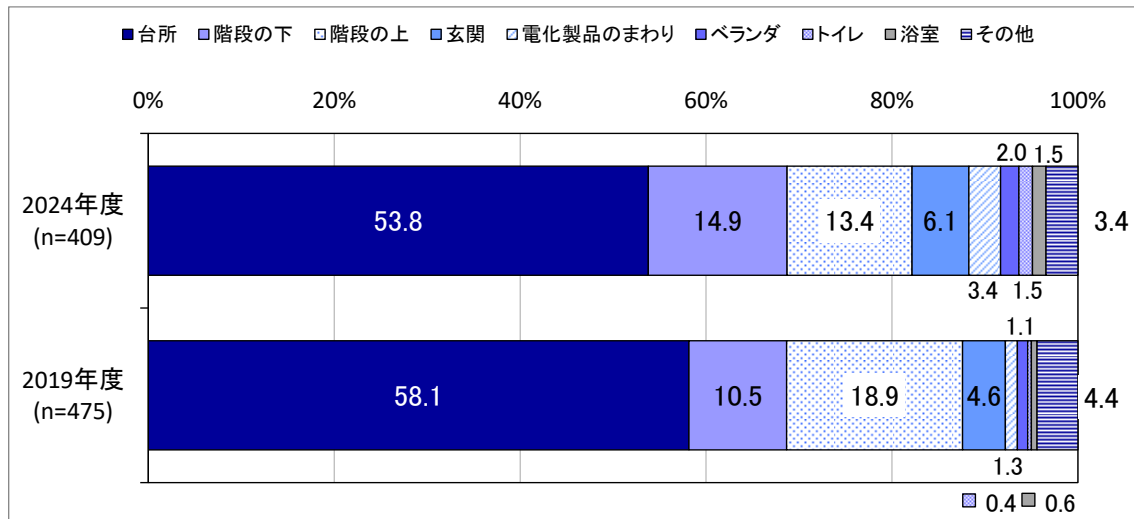


図 36 危害及びヒヤリ・ハット経験の発生場所（単一回答）Q28

発生した場所と危害及びヒヤリ・ハットの程度を見てみると、『【危害】ケガをして入院』と『【危害】ケガをして病院に行った（入院を除く）』では「階段の上」での発生が比較的多かった。一方で、『【危害】ケガはしたが病院には行かなかった』や『【ヒヤリ・ハット】危ないと思ったが、ケガまではしなかった』、『【ヒヤリ・ハット】ただベビーゲートを通り抜けただけであった』では、「台所」での発生が比較的多かった。

2019年度についても、2024年度と同様の傾向があった。

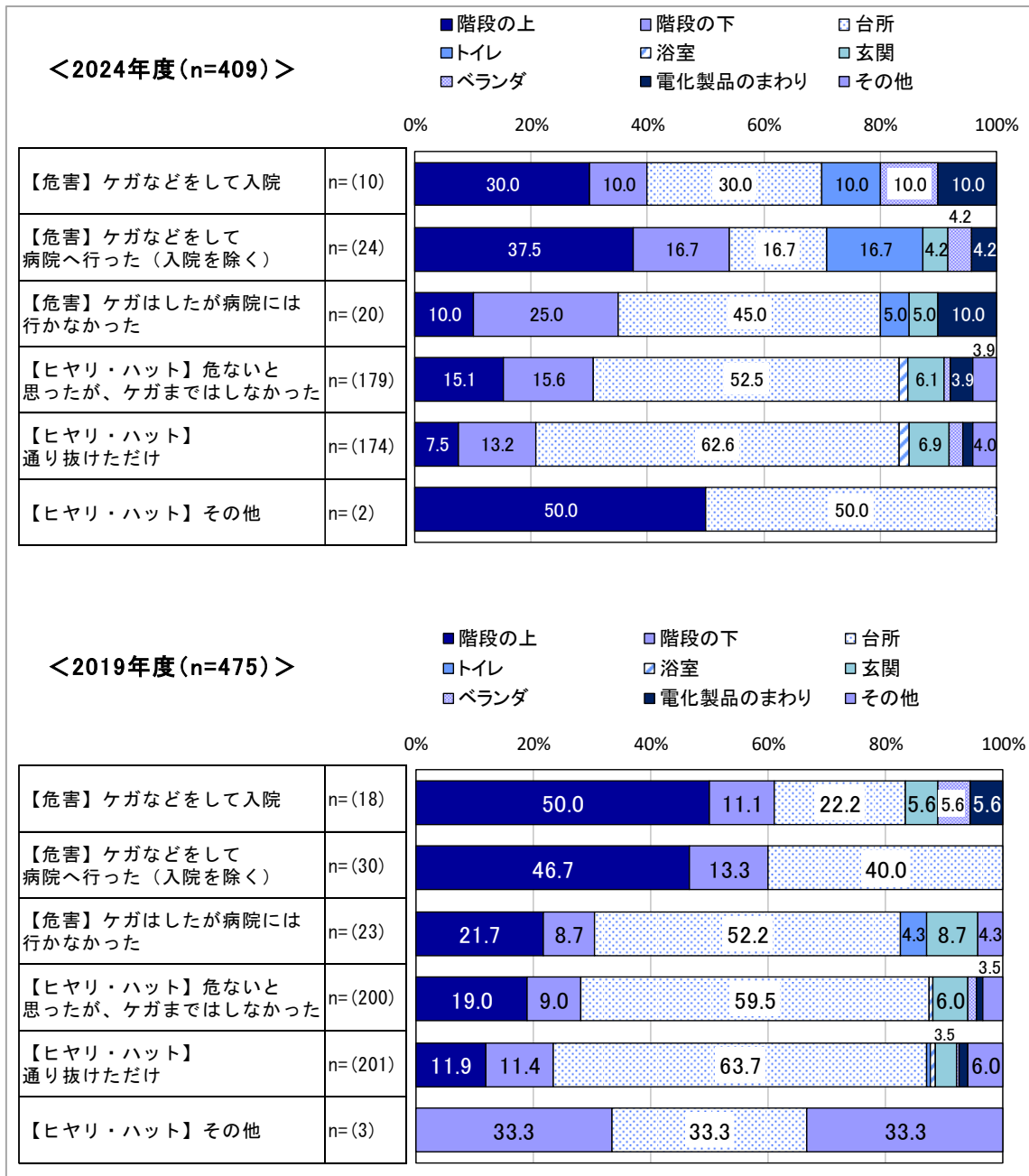


図 37 危害及びヒヤリ・ハット経験の程度と発生場所（単一回答）Q24×Q28

※3.5%未満はスコア非表示

(7) 危害及びヒヤリ・ハット経験の原因（複数回答）

原因としては、「簡単には外れないと思っていた」が最も多く 27.1%（111 件）であった。次いで、「保護者が子供から目を離してしまった」が 24.7%（101 件）、「保護者が閉め忘れてしまった」が 19.8%（81 件）、「取り付け方が悪かった」が 16.9%（69 件）、「ベビーゲートが事故の原因になるとは思っていなかった」が 11.2%（46 件）と続いた。

「子供から目を離してしまった」など保護者自身に過失があったと考える人も多かった一方で、「簡単には外れないと思っていた」など保護者が考える商品に対する安全性の予測を超えていたという回答も少なくなかった。

2019 年度と比較すると、「簡単には外れないと思っていた」が 7.5%、「保護者が子供から目を離してしまった」が 5.1%増加した。

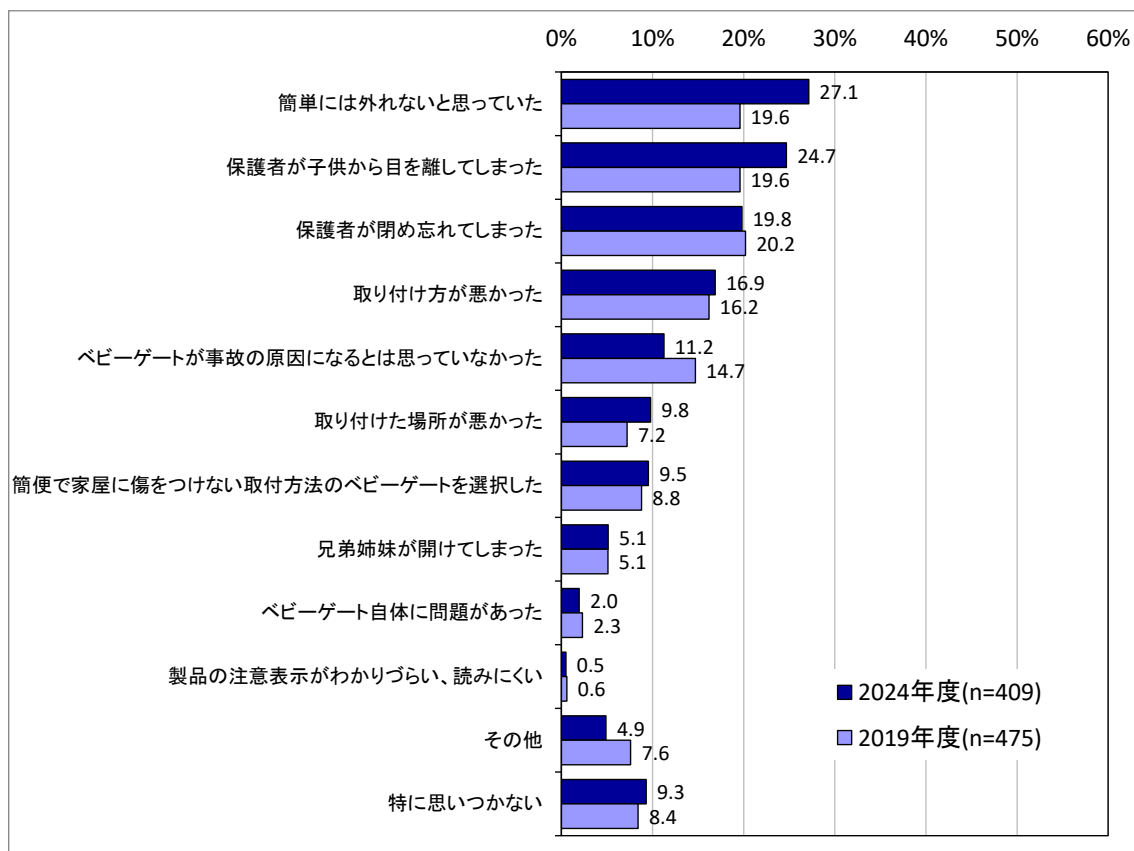


図 38 危害及びヒヤリ・ハット経験の原因（複数回答） Q29

(8) 事故報告（複数回答）

事故報告に関しては、「報告しなかった」が 78.2%（320 件）で、報告した割合は約 2 割であった。報告先については、「メーカー」が 11.0%（45 件）、「販売店」が 10.8%（44 件）、「消費生活センター」は 2.2%（9 件）であった。

さらに危害等の程度と事故報告の割合を図 40 に示した。その結果、「報告をしなかった」と回答した事例では、「ケガをしなかった（ヒヤリ・ハット）」と「ただ通り抜けた（ヒヤリ・ハット）」が 9 割以上を占めた。一方で、ケガをした場合（危害）は、報告を行っている傾向が強かった。

2019 年度と比較すると、「報告しなかった」が 6.6%減少し、報告した割合が増加した。報告先については、「メーカー」が 5.5%増加した。

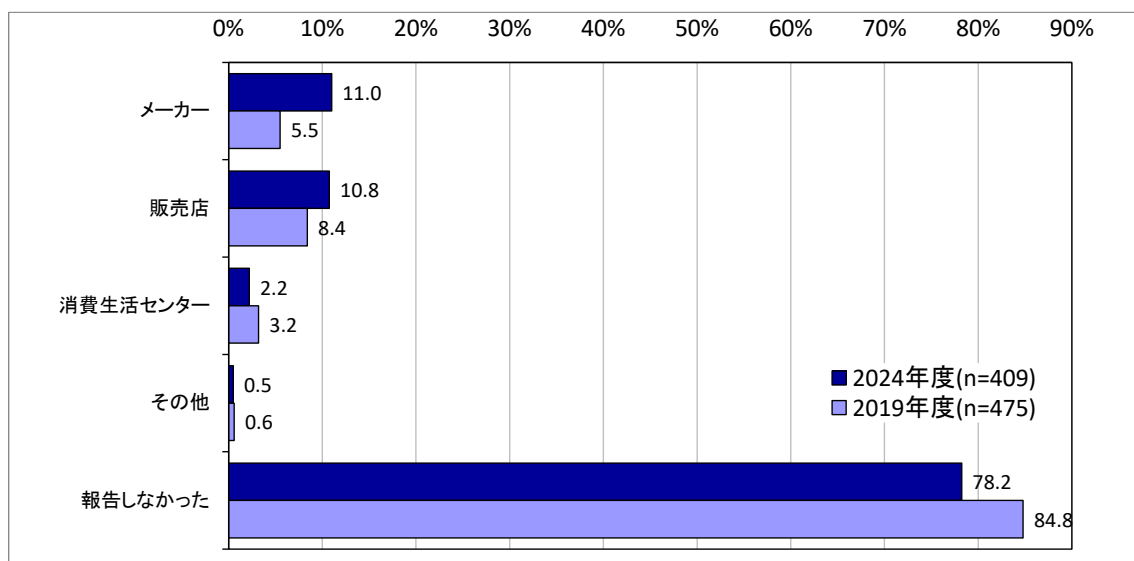


図 39 事故報告（複数回答）Q31

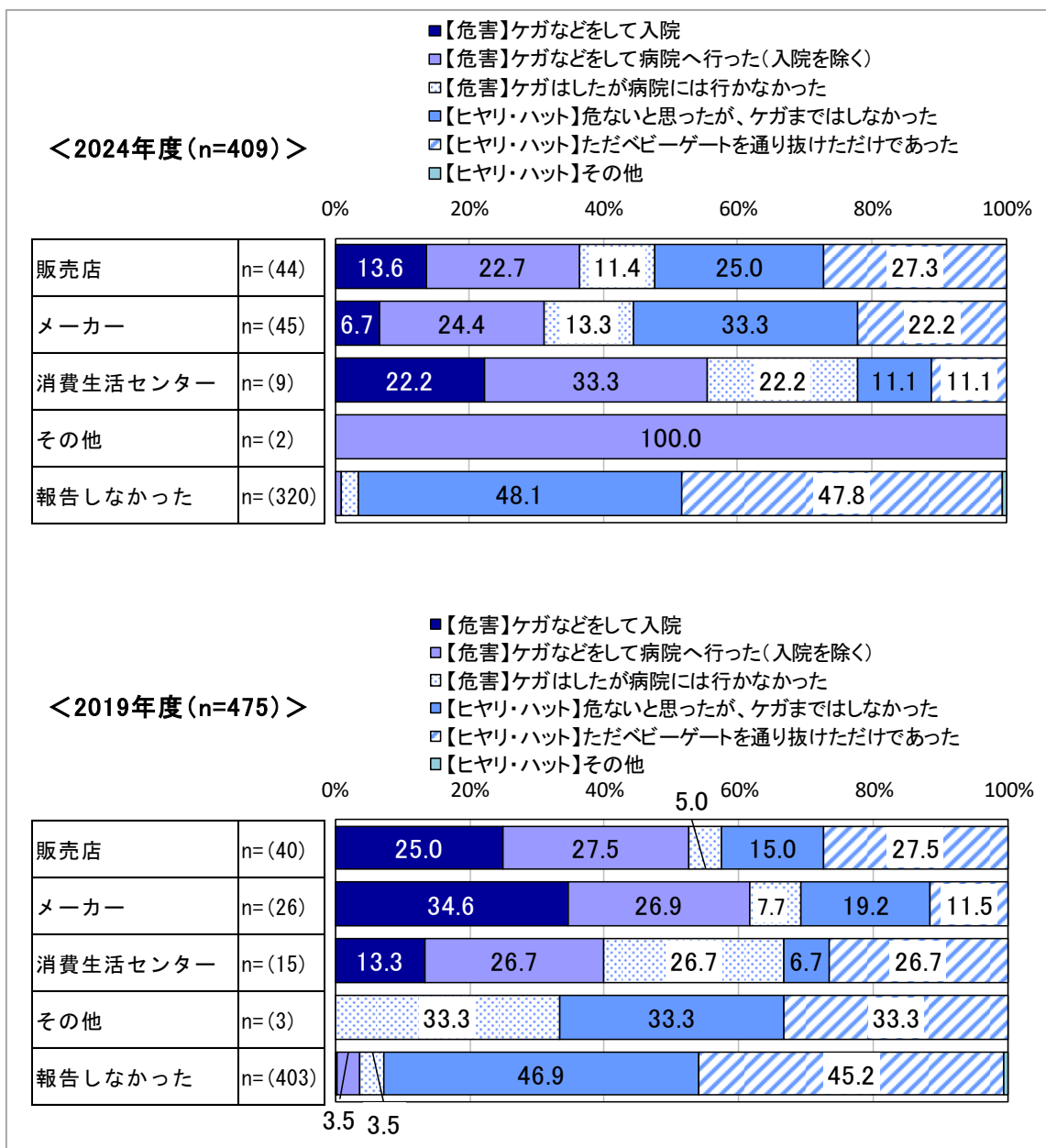


図 40 ケガの程度と報告先の相関(複数回答) Q31 × Q24

※3.5%未満はスコア非表示

(9) 危害及びヒヤリ・ハット経験の詳細

経験の詳細な状況を、自由記述形式で尋ねた。得られた回答を分類、集計した結果を表4に、その代表的な回答を抜粋したものを表5に示す。

「外れた」については、子供自身がベビーゲート等に寄りかかる、揺らすなどで外れたケースが多く、また、つっぱりが緩んでいた、というケースもみられた。

「登った・乗り越えた」については、子供が乗り越えようと登ったケースが多く、別の場所から踏み台を持ってきて登っているケースも見られた。

「対象の子供以外が開けた・閉め忘れた」については、閉め忘れてしまっていたというケースのほか、兄弟が開けて一緒に通過してしまったものや、玄関の来客対応の間など短時間開けて目を離した際に通過したケースも見られた。

「子供が開けた」については、子供の成長に伴い、子供が自分でロック機構を解除して開けてしまっていた。

「ぶつかった」は、対象の子供が突破しようとぶつかる、よそ見をしていてぶつかるケースなどが見られた。

「ロックし忘れた・されなかった」については、きちんとロックがかかっていない状態になっていたケースなどが見られた。

「挟まれた・抜けなくなった」については、閉めようとして指を挟む、格子に足をを入れて抜けなくなるケースなどが見られた。

表4 危害及びヒヤリ・ハット経験（分類と件数） Q30（n=409）

分類	件数
外れた	88
登った・乗り越えた	69
対象の子供以外が開けた・閉め忘れた	60
子供が開けた	28
ぶつかった	16
ロックし忘れた・されなかった	12
挟まれた・抜けなくなった	12
その他（少数の回答や分類できない内容）	58
特になし	90

※複数の内容について記載されている回答は、それぞれの分類に振り分けて集計した。

表 5 危害及びヒヤリ・ハット経験の詳細 Q30

分類	件数	具体的な事例
外れた	88 件	子供がベビーゲートにつかまるのを面白がって、揺らして遊んでいたらそのまま外れて一緒に倒れた。(1 歳 6 か月／台所)
		子どもが足をかけ、手前に体重をかけておもいつき引きくことを繰り返したため、ゲートのつっぱり部分が緩んで子どもと一緒に後ろに倒れた。頭を打った。(1 歳 6 か月／台所)
		台所に取り付けたベビーゲートが緩んでおり、子供がベビーゲートでつかまり立ちをしたら倒れた。(1 歳 10 か月／台所)
		つっぱりが緩んでいて、子供が遊んでいて寄りかかり外れた(2 歳 10 か月／台所)
		子供も成長し、頑張ればゲートを乗り越えられるくらいの身長になっていた。長期間の使用により固定がすこし緩んでいたこともあり、体重が増えた子供が上から体重をかけた時に、ゲートが外れた。(4 歳 5 か月／階段の上)
登った・乗り越えた	69 件	少しのあいだ目を離していたら、ゲートを乗り越えようとして高い場所まで身を乗りだして、その拍子で開閉がはじまって転げ落ちてしまった。(1 歳 3 か月／台所)
		子供がゲートを乗り越えようとして転落した。(2 歳 2 か月／階段の上)
		ベビーゲートの前に踏み台になるものを持ってきて登ってしまい、そのままベビーゲートを越えてしまった。(2 歳 6 か月／台所)
		活動的になった時期にゲートを乗り越えて台所に行こうとしたが、足が届かず転げ落ちた。(2 歳 10 か月／台所)
		ベビーゲートが置くだけのタイプのため、子どもの力で簡単に移動できてしまうので、動かないよう重りとしてペットボトルの入った箱を置いていた。子どもがそのペットボトルの箱の上に乗り、ベビーゲートを乗り越えようとした。(3 歳 6 か月／台所)
対象の子供以外が開けた・閉め忘れた	60 件	急いでいて、きちんとしまっていることを確認しなかった。(0 歳 9 か月／台所)
		ワンオペで食事の支度をしていて、ドアホンがなってきちんとゲートを閉めずに玄関にでて、戻ってきたら台所へ入ってきていた。(1 歳 6 か月／台所)
		料理を食卓へ運んでいる時にゲートを開けばなしにしていたら台所に入ってしまった。(2 歳 0 か月／台所)
		お兄ちゃんがベビーゲートの操作を覚えてしまい、弟と一緒にベビーゲートを通り抜けていた。(2 歳 0 か月／その他)

分類	件数	具体的な事例
子供が開けた	28 件	子供が成長していて自分で開けられるようになっていたのに親が気付かず、子供が勝手に開けてしまって台所に入ってしまった。(1歳6か月／台所)
		子どもが自分でベビーゲートを開けて階段を降りようとした。(1歳7か月／階段の上)
		子供が自ら開閉出来るようになって、嬉しくて何度も何度も開け閉めをやるようになってしまった。(2歳6か月／台所)
		ゲートは二重ロックになっていたが1つしかロックしておらず開け方を覚えてしまった。(2歳6か月／台所)
ぶつかった	16 件	目を離した一瞬でゲートに突っ込んでいき頭を強打した。(1歳2か月／階段の上)
		楽しくて走って前を見なかったからゲートにぶつかってしまった。タオル等巻いてクッション性を持たせた。(1歳10か月／玄関)
ロックし忘れた・されなかった	12 件	ベビーゲートのロックが閉めにくいので、急いでいると閉めがうまくなる。(1歳5か月／台所)
		勢いよくゲートを閉めたため、ロックがかかっていなくて、子供が台所に入ってきた。(3歳6か月／台所)
挟まれた・抜けなくなった	12 件	子供が掴まり立ちを始めた頃、ゲート内からゲート外のテレビを見ていて夢中になり、ゲートに足が挟まって抜けなくなった。(1歳5か月／その他)
		日中、階段の上で子供と荷物をもった状態であがった際に子供が自分で閉めようとして指を挟んだ。(1歳6か月／階段の上)

第4 調査結果（数表）

WEB調査結果「ベビーゲート等の安全に関するアンケート」

1 属性に関する設問（プレ調査）

SC1 あなたの性別をお選びください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		7780	100.0
1	男性	3719	47.8
2	女性	4026	51.7
3	回答しない	35	0.4

SC2 あなたの年齢を教えてください。（半角整数で記入）

歳

SC3 あなたは、東京都に在住していますか。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		7780	100.0
1	東京都に在住している	5565	71.5
2	東京都に在住していないが、近隣県（神奈川県、埼玉県、千葉県）に在住している	2215	28.5
3	いいえ（いずれにもあてはまらない）	0	0.0

SC4 あなたは、同居されているお子様がいますか。同居のお子様がいる場合は、人数をご記入ください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		7780	100.0
1	はい（同居のお子様がいる）	7780	100.0
2	いいえ（同居のお子様はいない）	0	0.0

SC4t1 ※「1.はい」選択時のお子様人数／人

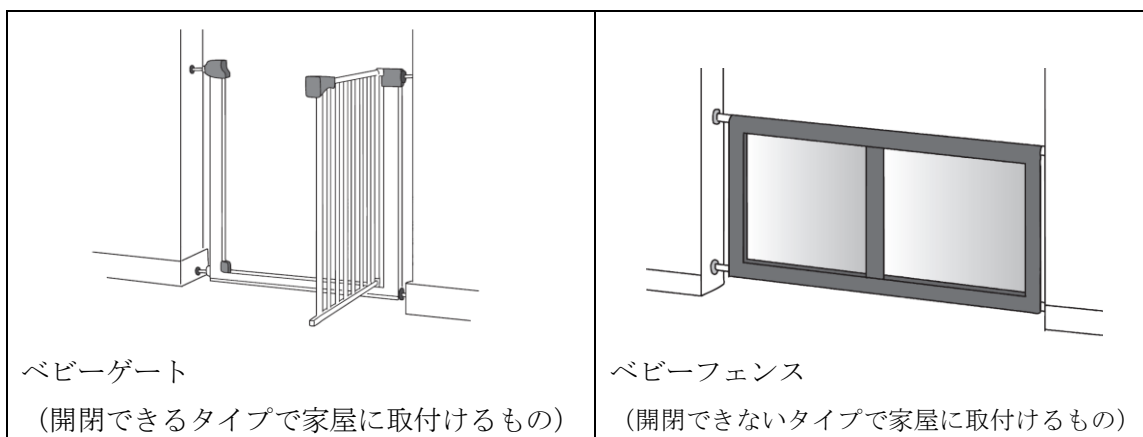
人

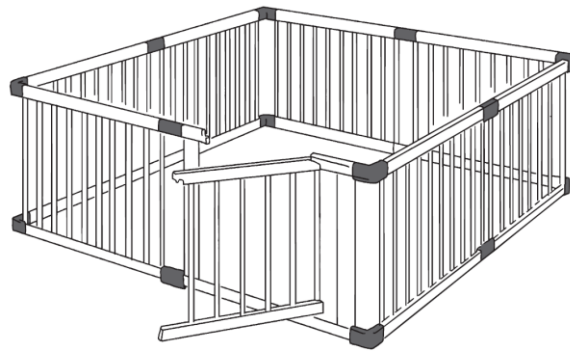
SC5_1 同居されているお子様の年齢について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

		回答数	%
全体		7780	100.0
1	0 歳	775	10.0
2	1 歳	799	10.3
3	2 歳	857	11.0
4	3 歳	886	11.4
5	4 歳	938	12.1
6	5 歳	950	12.2
7	6 歳以上	5001	64.3

SC6 同居されているお子様について、危ないところへの立ち入り防止のため、以下の商品をお住まいで使用していますか（していたことはありますか）。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

		回答数	%
全体		7780	100.0
1	ベビーゲート（開閉できるタイプで家屋に取り付けるもの）	3102	39.9
2	ベビーゲート（開閉できるタイプで置くだけのもの）	621	8.0
3	ベビーフェンス（開閉できないタイプで家屋に取り付けるもの）	629	8.1
4	ベビーフェンス（開閉できないタイプで置くだけのもの）	260	3.3
5	ベビーサークル（ある範囲を囲って、子供をその範囲から出さないもの）	1410	18.1
6	その他	15	0.2
7	いずれも使用したことがない	3192	41.0





ベビーサークル（ある範囲を囲って、子供をその範囲から出さないもの）

SC6_2 ベビーゲートやベビーフェンスなどを使用していない（しなかった）理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

		回答数	%
全体		3192	100.0
1	子供にとって危険な場所が家の中にないから	836	26.2
2	事故防止に役立つとは思えないから	138	4.3
3	移動の妨げになるから	524	16.4
4	機能やデザインが気に入る商品がないから	96	3.0
5	高額だから	257	8.1
6	自宅に設置する場所がないから	767	24.0
7	自宅に設置できる商品がないから	264	8.3
8	商品を知らないから	340	10.7
9	その他	625	19.6

SC7 あなたの住まいについて、住居のタイプや所有形態、階段の有無などを教えてください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		7780	100.0
1	マンション・アパート等の集合住宅（持ち家・メゾネット等階段あり）	541	7.0
2	マンション・アパート等の集合住宅（持ち家・室内に階段なし）	1870	24.0
3	マンション・アパート等の集合住宅（賃貸・メゾネット等階段あり）	354	4.6
4	マンション・アパート等の集合住宅（賃貸・室内に階段なし）	1525	19.6
5	戸建て住宅（持ち家・階段あり）	3106	39.9
6	戸建て住宅（持ち家・階段なし）	61	0.8
7	戸建て住宅（賃貸・階段あり）	181	2.3
8	戸建て住宅（賃貸・階段なし）	52	0.7
9	その他	90	1.2

2 本調査アンケート

本調査は、プレ調査において、ベビーゲート又はベビーフェンスを使用している（していた）と回答された方に送付しております。

なお、この調査においては、ベビーゲート（開閉できるタイプ）とベビーフェンス（開閉できないタイプ）を総称して、ベビーゲートとします。

<属性に関する設問（プレ調査）>

SC1 あなたの性別をお選びください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	男性	514	48.0
2	女性	554	51.7
3	回答しない	3	0.3

SC2 あなたの年齢を教えてください。（半角整数で記入）

 歳

SC3 あなたは、東京都に在住していますか。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	東京都に在住している	647	60.4
2	東京都に在住していないが、近隣県（神奈川県、埼玉県、千葉県）に在住している	424	39.6
3	いいえ（いずれにもあてはまらない）	0	0.0

SC4 あなたは、同居されているお子様がいますか。同居のお子様がいる場合は、人数をご記入ください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	はい（同居のお子様がいる）	1071	100.0
2	いいえ（同居のお子様はいない）	0	0.0

SC4t1 ※「1.はい」選択時のお子様人数／人

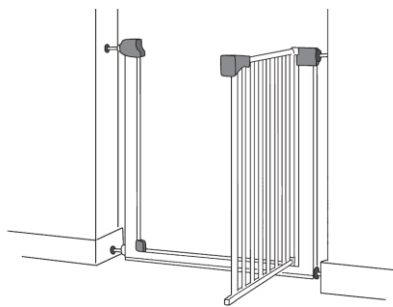
 人

SC5_1 同居されているお子様の年齢について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

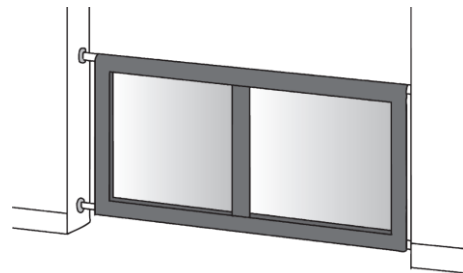
		回答数	%
全体		1071	100.0
1	0 歳	167	15.6
2	1 歳	220	20.5
3	2 歳	230	21.5
4	3 歳	243	22.7
5	4 歳	241	22.5
6	5 歳	247	23.1
7	6 歳以上	388	36.2

SC6 同居されているお子様について、危ないところへの立ち入り防止のため、以下の商品をお住まいで使用していますか（していたことはありますか）。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

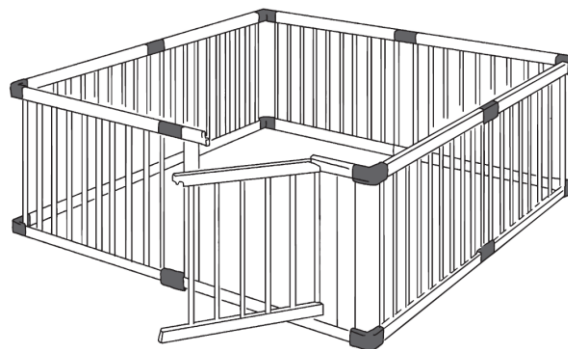
		回答数	%
全体		1071	100.0
1	ベビーゲート（開閉できるタイプで家屋に取り付けるもの）	809	75.5
2	ベビーゲート（開閉できるタイプで置くだけのもの）	185	17.3
3	ベビーフェンス（開閉できないタイプで家屋に取り付けるもの）	161	15.0
4	ベビーフェンス（開閉できないタイプで置くだけのもの）	84	7.8
5	ベビーサークル（ある範囲を囲って、子供をその範囲から出さないもの）	240	22.4
6	その他	0	0.0
7	いずれも使用したことがない	0	0.0



ベビーゲート
（開閉できるタイプで家屋に取付けるもの）



ベビーフェンス
（開閉できないタイプで家屋に取付けるもの）



ベビーサークル（ある範囲を囲って、子供をその範囲から出さないもの）

SC6_2 ベビーゲートやベビーフェンスなどを使用していない（しなかった）理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

		回答数	%
全体		0	0.0
1	子供にとって危険な場所が家の中にないから	0	0.0
2	事故防止に役立つとは思えないから	0	0.0
3	移動の妨げになるから	0	0.0
4	機能やデザインが気に入る商品がないから	0	0.0
5	高額だから	0	0.0
6	自宅に設置する場所がないから	0	0.0
7	自宅に設置できる商品がないから	0	0.0
8	商品を知らないから	0	0.0
9	その他	0	0.0

SC7 あなたのお住まいについて、住居のタイプや所有形態、階段の有無などを教えてください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	マンション・アパート等の集合住宅（持ち家・メゾネット等階段あり）	71	6.6
2	マンション・アパート等の集合住宅（持ち家・室内に階段なし）	242	22.6
3	マンション・アパート等の集合住宅（賃貸・メゾネット等階段あり）	44	4.1
4	マンション・アパート等の集合住宅（賃貸・室内に階段なし）	186	17.4
5	戸建て住宅（持ち家・階段あり）	481	44.9
6	戸建て住宅（持ち家・階段なし）	7	0.7
7	戸建て住宅（賃貸・階段あり）	30	2.8
8	戸建て住宅（賃貸・階段なし）	7	0.7
9	その他	3	0.3

<ベビーゲートの使用実態_本調査設問>

使用している（していた）ベビーゲートについてお聞きします。

Q1 使用している（していた）ベビーゲートの台数を教えて下さい。（半角整数で記入）

	台
--	---

Q2 ベビーゲートを設置している（していた）場所はどこですか。複数設置の場合は、すべてお選びください。（いくつでも）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	階段の上	316	29.5
2	階段の下	235	21.9
3	台所の出入口	644	60.1
4	トイレ	11	1.0
5	浴室	24	2.2
6	玄関	117	10.9
7	ベランダ	28	2.6
8	電化製品等のまわり	51	4.8
9	部屋の出入口	134	12.5
10	廊下	41	3.8
11	その他	11	1.0

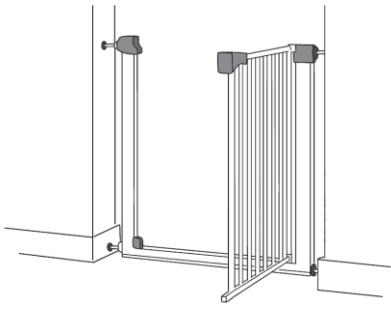
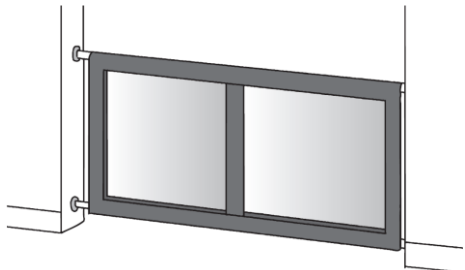
Q3 前問でお聞きしたベビーゲートの設置に関して、お子様をどこに立ち入らせないようにするためにつけましたか。複数設置されている場合は、最も危ないと考えている（考えていた）場所をひとつお選びください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	階段の上部	253	23.6
2	階段の下部	132	12.3
3	台所	550	51.4
4	トイレ	5	0.5
5	浴室	7	0.7
6	玄関	62	5.8
7	ベランダ	25	2.3
8	電化製品のまわり	27	2.5
9	その他	10	0.9

【ここからは、前問 Q3 でお答えいただいた、『最も危ないと考えている（考えていた）場所に立ち入らせないために使用している（していた）ベビーゲート』についてお答えください。
複数のベビーゲートが該当する場合には、使用期間が最も長いものについてお答えください。】

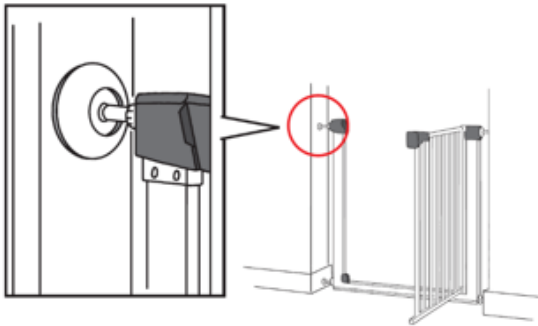
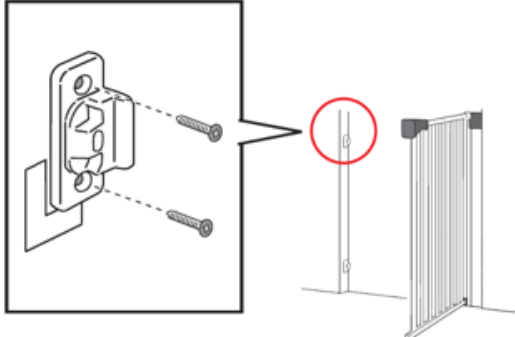
Q4 ベビーゲートの種類を教えてください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	ベビーゲート（開閉できるタイプで家屋に取り付けるもの）	760	71.0
2	ベビーゲート（開閉できるタイプで置くだけのもの）	142	13.3
3	ベビーフェンス（開閉できないタイプで家屋に取り付けるもの）	119	11.1
4	ベビーフェンス（開閉できないタイプで置くだけのもの）	50	4.7

 ベビーゲート (開閉できるタイプで家屋に取付けるもの)	 ベビーフェンス (開閉できないタイプで家屋に取付けるもの)
--	---

Q5 ベビーゲートの取付方法を教えてください。(ひとつだけ)

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	つっぱりタイプ	807	75.4
2	ねじどめタイプ	72	6.7
3	取り付けず、据え置くタイプ	192	17.9

 つっぱりタイプ	 ねじどめタイプ
--	---

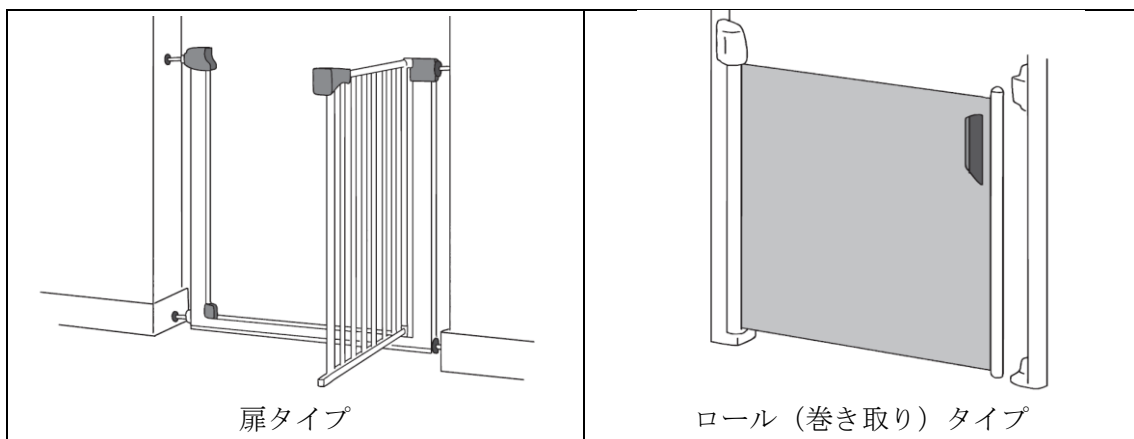
<ベビーゲートの取付方法>

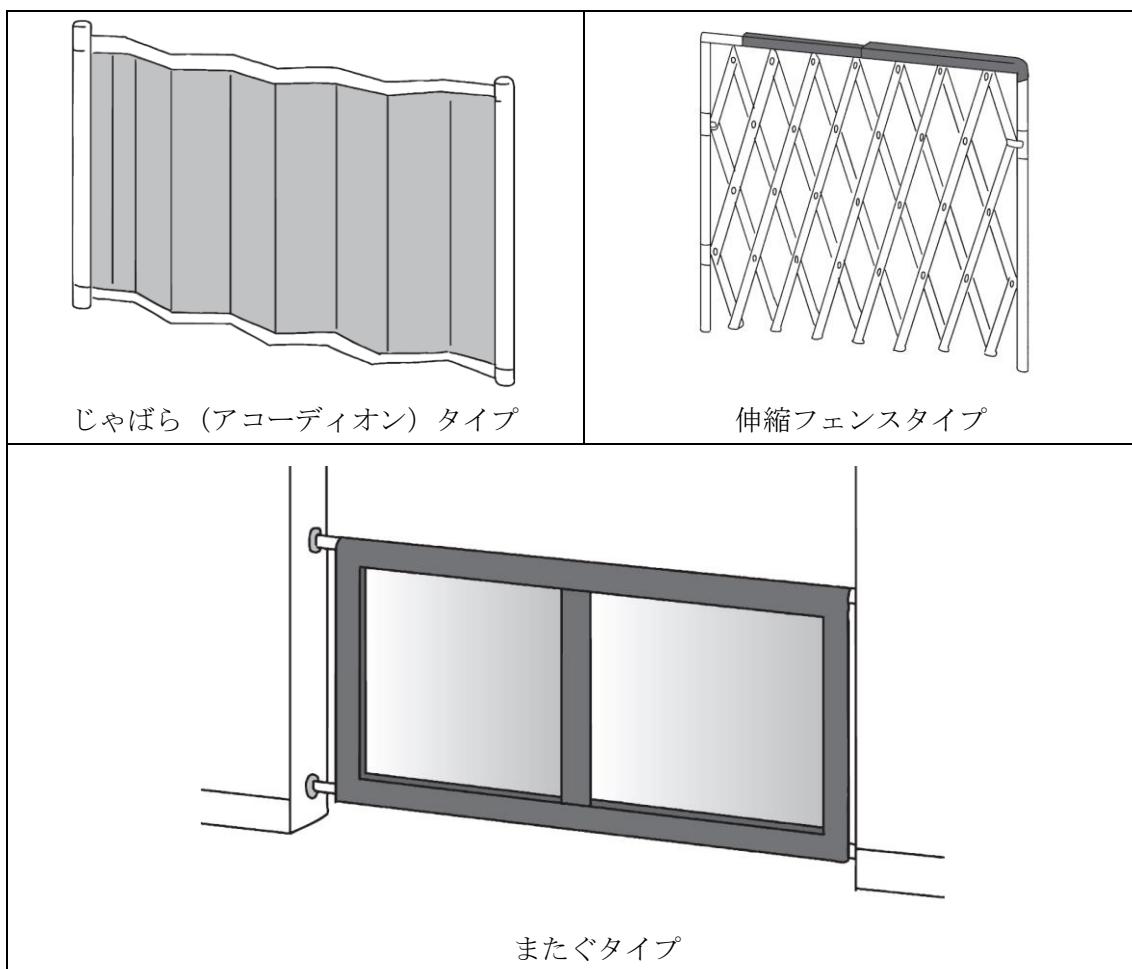
Q6 上記（Q5）の取付方法のベビーゲートを選んだ理由はどうしてですか。（いくつかつでも）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	より安全に使用したいから	308	28.8
2	簡便な取付方法ではベビーゲートが外れそうで怖いから	140	13.1
3	その取付方法以外の形式があることを知らなかった	97	9.1
4	家屋に傷をつけたくないから	520	48.6
5	賃貸住宅だから（家屋に傷をつけられない）	249	23.2
6	ベビーゲートの設置場所に穴を開けることなどが物理的にできなかったから	129	12.0
7	ベビーゲートの設置場所の材質がねじで留めることにふさわしくないから（塗壁など）	72	6.7
8	ねじで留めるなどの行為が面倒であったから	126	11.8
9	その他	33	3.1

Q7 ベビーゲートのタイプを教えてください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	扉タイプ	818	76.4
2	ロール（巻き取り）タイプ	21	2.0
3	じゃばら（アコーディオン）タイプ	15	1.4
4	伸縮フェンスタイプ	26	2.4
5	またぐタイプ	180	16.8
6	その他	11	1.0





Q8 ベビーゲートに拡張フレームを取り付けましたか。 (ひとつだけ)

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	はい (拡張フレームを取り付けている)	325	30.3
2	いいえ (拡張フレームは取り付けしていない)	650	60.7
3	覚えていない・わからない	96	9.0

Q9 ベビーゲートはどのようなものを入手しましたか。 (ひとつだけ)

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	新品	862	80.5
2	中古品	104	9.7
3	いただき物などのため不明	101	9.4
4	レンタル品	4	0.4

Q10 ベビーゲートはどこで入手しましたか。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	赤ちゃん用品専門店	359	33.5
2	ホームセンター	54	5.0
3	デパート・スーパー	6	0.6
4	メーカーのインターネット通販	100	9.3
5	メーカー以外のインターネット通販	272	25.4
6	フリマサイト	40	3.7
7	リサイクルショップ	34	3.2
8	レンタルショップ	1	0.1
9	家族・親戚・友人・知人からもらった・買った	111	10.4
10	工務店、ハウスメーカーによる設置	6	0.6
11	その他	18	1.7
12	覚えていない	70	6.5

Q11 そのベビーゲートを選択した理由をすべてお選びください。（いくつでも）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	価格	570	53.2
2	メーカー、ブランド	174	16.2
3	デザイン（形状など）	309	28.9
4	サイズ（幅、高さなど）	454	42.4
5	材質（プラスチック、木材、金属など）	117	10.9
6	取り扱いやすさ（ロック方法など）	313	29.2
7	安全に関するマーク、規格（SG マーク、ASTM 規格、EN 規格など）	104	9.7
8	安全性に関する機能（オートロック、オートクローズなど）	100	9.3
9	より外れにくい取付方法	69	6.4
10	簡便で家屋に傷をつけない取付方法	219	20.4
11	表示のわかりやすさ	25	2.3
12	使用できる期間の長さ	33	3.1
13	インターネットや友人などによる口コミ、評判	82	7.7
14	その他	5	0.5
15	覚えていない、自分では選んでいないのでわからない	151	14.1

Q12 ベビーゲートを使い始めた時の月齢はいくつでしたか。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	新生児（生後 1 か月未満）	94	8.8
2	1 か月～6 か月	316	29.5
3	7 か月～1 2 か月	483	45.1
4	1 3 か月～1 8 か月	131	12.2
5	1 9 か月～2 4 か月	24	2.2
6	2 5 か月以上	23	2.1

Q13 前問 Q12 で使い始めたベビーゲートを、使い終えた時（使うのをやめたとき）の月齢・年齢はいくつでしたか。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	2 4 か月以内	93	8.7
2	2 歳	151	14.1
3	3 歳	199	18.6
4	4 歳	69	6.4
5	5 歳	28	2.6
6	まだ使用している	531	49.6

Q14 ベビーゲートを使い終えた理由、または使い続ける理由をすべてお選びください。（いくつでも）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	商品の対象年齢（2 4 か月以内）に応じた	18	1.7
2	子供の発達状況をみて判断	792	73.9
3	使いにくくなった	65	6.1
4	取り外すのが面倒だった	51	4.8
5	下の子供（弟妹）に対して使える年齢になった	121	11.3
6	その他	30	2.8
7	特に理由はない	110	10.3

Q15 取扱説明書の「組み立て方・取り付け方」などを読んで、取り付けましたか。
(ひとつだけ)

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	取扱説明書を読み、すぐに取り付けることができた	686	64.1
2	取扱説明書を何度か読んで、なんとか取り付けることができた	118	11.0
3	取扱説明書だけではわかりにくく、動画（YouTube 等）を見て取り付けることができた	25	2.3
4	取扱説明書だけではわかりにくく、販売員や知人等に聞いて取り付けることができた	14	1.3
5	取扱説明書はついていたが、読まずに取り付けることができた	46	4.3
6	中古品などのため取扱説明書がついていなかった	55	5.1
7	その他	1	0.1
8	自分で取り付けしていないので、わからない	126	11.8

＜ベビーゲートを使用する際の安全確保＞

ベビーゲートを使用する際の安全対策等についてお聞きします。

Q16 「ベビーゲート」という子供の安全を確保するための商品をどこで知りましたか。（いくつでも）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	赤ちゃん用品専門店	501	46.8
2	ホームセンター	79	7.4
3	デパート・スーパー	34	3.2
4	メーカーのインターネット通販	73	6.8
5	メーカー以外のインターネット通販	86	8.0
6	テレビ・ラジオのニュース	23	2.1
7	新聞、雑誌	34	3.2
8	インターネットのニュース	104	9.7
9	インターネットの口コミサイト	140	13.1
10	X（旧：Twitter）、Instagram、TikTok、Facebook など SNS	113	10.6
11	乳幼児健診、保健センター	40	3.7
12	小児科、産婦人科など医療機関	29	2.7
13	児童館、子育てひろば、子育て支援センター	69	6.4
14	保育園・幼稚園	44	4.1
15	家族・親戚・友人・知人	298	27.8
16	子育てイベント等	26	2.4
17	行政のリーフレット、パンフレット	22	2.1
18	子供の育成に係る雑誌	74	6.9
19	その他	15	1.4

Q17 ベビーゲートはお子様の事故防止に役立っている（いた）と思いますか。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	はい	993	92.7
2	いいえ	26	2.4
3	どちらともいえない	52	4.9

Q18 ベビーゲートの一部の商品には、「階段の上部」に設置して使用してはいけないものがあることを知っていますか。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	知っていた	349	32.6
2	知らなかった	722	67.4

Q19 ベビーゲートをさらに安全に使用するために商品を改善すべき点がありますか。（いくつでも）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	デザイン（形状など）	180	16.8
2	サイズ（幅、高さなど）	209	19.5
3	材質（プラスチック、木材、金属など）	214	20.0
4	取付方法（つっぱりタイプやねじどめタイプなど）	279	26.1
5	ロック方法（ロックのしやすさやオートロックなど）	289	27.0
6	閉め忘れ防止機能（オートクローズなど）	254	23.7
7	S Gマークなど安全に関するマークの添付	111	10.4
8	その他	6	0.6
9	特にない	360	33.6

Q20 ベビーゲートについて、子供が身体を挟んだり、閉め忘れ等により子供が転落するなどといった事故が起きていることを、以下の経験や媒体などで見聞きしたことはありますか。（いくつでも）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	自らの経験	118	11.0
2	テレビ・ラジオのニュース	224	20.9
3	新聞、雑誌	60	5.6
4	インターネットのニュース	177	16.5
5	インターネットの口コミサイト	80	7.5
6	X（旧：Twitter）、Instagram、TikTok、Facebook など SNS	100	9.3
7	乳幼児健診、保健センター	53	4.9
8	小児科、産婦人科など医療機関	28	2.6
9	保育園・幼稚園	37	3.5
10	児童館、子育てひろば、子育て支援センター	41	3.8
11	家族・親戚・友人・知人	59	5.5
12	子育てイベント等	18	1.7
13	行政のリーフレット、パンフレット	31	2.9
14	子供の育成に係る雑誌	12	1.1
15	その他	0	0.0
16	見聞きしたことはない	510	47.6

Q21 取扱説明書や本体に添付されていたラベルなどに記載されている「ご使用前に」「安全についての注意事項」などについて確認しましたか。（いくつでも）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	取扱説明書をすべて読んだ	252	23.5
2	取扱説明書の必要ところだけを読んだ	393	36.7
3	ベビーゲート本体に記載されている注意表記を読んだ	138	12.9
4	取扱説明書や本体の注意表記はついてしたが、読んでいない	61	5.7
5	中古品などのため取扱説明書がついていなかった	60	5.6
6	表示があったが剥がれてしまった・取れてしまった	7	0.7
7	覚えていない	236	22.0

Q22 ベビーゲートによる子供の事故を防止するために何か注意されていますか。
(いくつでも)

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	取り付けを確実に行う	663	61.9
2	扉を確実に閉める	585	54.6
3	対象年齢（24 か月）を超えた子供には使用しない	109	10.2
4	対象の子供の兄弟姉妹に注意するよう言い聞かせる	129	12.0
5	こまめに点検する（傾きやぐらつきの有無など）	263	24.6
6	子供をベビーゲート設置付近に近づかせない	129	12.0
7	ベビーゲートを補強、修繕、改良した	41	3.8
8	特に注意していることはない	146	13.6
9	その他	3	0.3

<ベビーゲート使用中の危害、ヒヤリ・ハット経験の事例>

ベビーゲート使用中にお子様がケガをした、しそうなになった経験についてお聞きます。

Q23 ベビーゲート使用中にお子様が、以下選択肢のような状況に陥ったことはありますか。経験したことすべてをお選びください。（いくつでも）

		回答数	%
全体		1071	100.0
1	ベビーゲートそのものでケガをした	40	3.7
2	ベビーゲートが外れた	141	13.2
3	ベビーゲートを乗り越えようとした、または乗り越えた	161	15.0
4	ベビーゲートを閉め忘れ（開いており）、子供が通り抜けた	133	12.4
5	ベビーゲートを子供が開け、通り抜けた	79	7.4
6	その他	4	0.4
7	特にない	662	61.8

【ここからは、「お子様がベビーゲート使用中にケガをしたり危険なことが起きた・起きそうなになったことがある」とお答えの方にお聞きます。

複数の危害、ヒヤリ・ハット経験がある方は、危害又はヒヤリ・ハット経験が最も大きかった経験についてお答えください。】

Q24 前問で、「お子様がベビーゲート使用中にケガをしたり危険なことが起きた・起きそうになったことがある」とお答えの方にお聞きします。その時、お子様はケガなどをされましたか。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		409	100.0
1	ケガなどをして入院	10	2.4
2	ケガなどをして病院へ行った（入院を除く）	24	5.9
3	ケガはしたが病院には行かなかった	20	4.9
4	危ないと思ったが、ケガまではしなかった	179	43.8
5	ただベビーゲートを通り抜けただけであった	174	42.5
6	その他	2	0.5

Q25 その経験は、お子様が何歳何か月の時ですか。（半角整数で記入）

	歳		か月
--	---	--	----

Q26 その時の危害又はヒヤリ・ハット経験の内容として近いものをお聞かせください。（ひとつだけ）

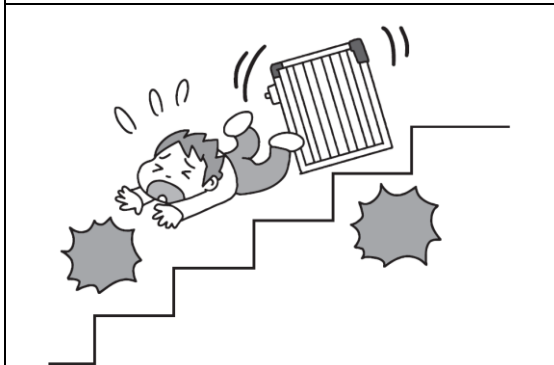
		回答数	%
全体		409	100.0
1	ベビーゲートへの身体の挟み込み	33	8.1
2	ベビーゲートを乗り越えようとして転落	72	17.6
3	ベビーゲートにぶつかる	56	13.7
4	ベビーゲートが外れてそのまま転倒	77	18.8
5	ベビーゲートの段差につまずき転倒	26	6.4
6	階段からの転落	13	3.2
7	台所でのやけど	11	2.7
8	台所での誤飲	2	0.5
9	台所での上記以外のケガ	4	1.0
10	ベランダからの転落	1	0.2
11	ただベビーゲートを通過しただけ	107	26.2
12	その他	7	1.7



ベビーゲートへの身体の挟み込み



ベビーゲートにぶつかり、外れて転倒



ベビーゲートが外れ、階段から転落



ベビーゲートを通過



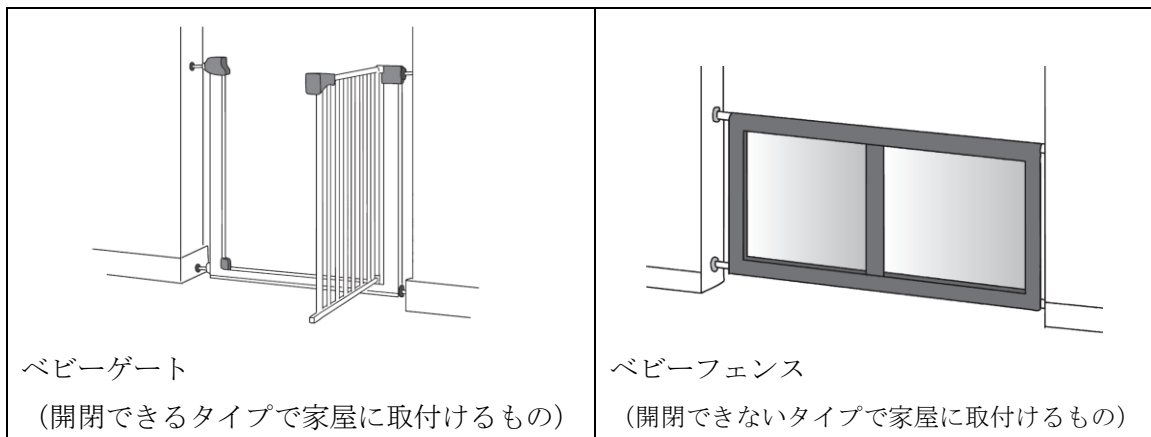
台所でのやけど



台所での誤飲

Q27 その時に使用していたベビーゲートの種類をお知らせください。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		409	100.0
1	ベビーゲート（開閉できるタイプで家屋に取り付けるもの）	268	65.5
2	ベビーゲート（開閉できるタイプで置くだけのもの）	62	15.2
3	ベビーフェンス（開閉できないタイプで家屋に取り付けるもの）	56	13.7
4	ベビーフェンス（開閉できないタイプで置くだけのもの）	23	5.6



Q28 その事故（危害又はヒヤリ・ハット経験）が起こった場所はどこですか。（ひとつだけ）

		回答数	%
全体		409	100.0
1	階段の上	55	13.4
2	階段の下	61	14.9
3	台所	220	53.8
4	トイレ	6	1.5
5	浴室	6	1.5
6	玄関	25	6.1
7	ベランダ	8	2.0
8	電化製品のまわり	14	3.4
9	その他	14	3.4

Q29 その事故（危害又はヒヤリ・ハット経験）が起きた原因は何であると思いますか。（いくつでも）

		回答数	%
全体		409	100.0
1	ベビーゲートが事故の原因になるとは思っていなかった	46	11.2
2	取り付け場所が悪かった	40	9.8
3	取り付け方が悪かった	69	16.9
4	簡便で家屋に傷をつけない取付方法のベビーゲートを選択した	39	9.5
5	簡単には外れないと思っていた	111	27.1
6	保護者が子供から目を離してしまった	101	24.7
7	保護者が閉め忘れてしまった	81	19.8
8	兄弟姉妹が開けてしまった	21	5.1
9	ベビーゲート自体に問題があった	8	2.0
10	製品の注意表示がわかりづらい、読みにくい	2	0.5
11	その他	20	4.9
12	特に思いつかない	38	9.3

Q30 その事故（危害又はヒヤリ・ハット経験）が起きた、又は起きそうになったときの状況をできるだけ詳しくご記入ください。

※いつ、どこで、子供の状況（どのような状態からケガ等をしたか、ベビーゲートの使用状況、そばにいた人、被害・症状、考えられる原因、その後の対応など）

Q31 その事故（危害又はヒヤリ・ハット経験）が起きた、起きそうになったとき、製品についてどこかに報告しましたか。（いくつでも）

		回答数	%
全体		409	100.0
1	販売店	44	10.8
2	メーカー	45	11.0
3	消費生活センター	9	2.2
4	その他	2	0.5
5	報告しなかった	320	78.2

【（全員に）最後に、ベビーゲートに対する要望についてお聞きします。】

Q32 ベビーゲートについて、感じることや考えていること（不安や疑問）、事業者（メーカーや販売店等）や行政への要望がありましたら、自由にご記入ください。

--

第5 前回調査から変更された聴取項目

前回調査（令和元年 8 月実施）から変更された設問文、選択肢は以下のとおりである。

＜プレアンケート調査＞

問	変更	No	2024 年度	2019 年度
SC1	選択肢	3	回答しない（選択肢追加）	
SC3	設問文	-	あなたは、東京都に在住していますか。	あなたは、東京都に在住、在勤、在学のいずれかにあてはまりますか。
	選択肢	1	東京都に在住している	東京都に在住している
		2	東京都に在住していないが、近隣県（神奈川県、埼玉県、千葉県）に在住している	東京都に在住していないが、在勤または在学している
		3	-	東京都に在住・在勤・在学していないが、近隣県（神奈川県、埼玉県、千葉県）に在住・在勤・在学している
		4	-	いいえ（いずれにもあてはまらない）
SC5	全般	-	同居されているお子様の年齢について、あてはまるものをすべてお選びください。 2019 年度は 1～5 人目までを別々に単一回答で聴取していたが、2024 年度は複数回答で 1 つにまとめた。また、性別を不問とした。	
SC6-1	設問文	-	同居されているお子様について、危ないところへの立ち入り防止のため、以下の商品をお住まいで使用していますか（していたことはありますか）。	あなたのお子様について、危ないところへの立ち入り防止のため、以下の商品をお住まいで使用しています（していたことはありますか）か。
SC7	選択肢	2	マンション・アパート等の集合住宅（持ち家・室内に階段なし）	マンション・アパート等の集合住宅（持ち家・階段なし）
		4	マンション・アパート等の集合住宅（賃貸・室内に階段なし）	マンション・アパート等の集合住宅（賃貸・階段なし）

<本調査>

問	変更	No	2024 年度	2019 年度
Q8	選択肢	1	はい（拡張フレームを取り付けている）	はい
		2	いいえ（拡張フレームは取り付けしていない）	いいえ
Q10	選択肢	4	メーカーのインターネット通販	メーカーサイトからのインターネット通販
		5	メーカー以外のインターネット通販	「メーカーサイトからのインターネット通販」以外のインターネット通販
Q12	選択肢	-	7.「その他」を削除	
Q13	設問文	-	前問 Q12 で使い始めたベビーゲートを、使い終えた時（使うのをやめたとき）の月齢・年齢はいくつでしたか。	Q 1 2 で使い始めたベビーゲートを、使い終えた時の月齢・年齢はいくつでしたか。
Q15	選択肢	4	取扱説明書だけではわかりにくく、販売員や知人等に聞いて取り付けることができた	取扱説明書だけではわかりにくく、販売員や知人に聞いて取り付けることができた
Q16	選択肢	4	メーカーのインターネット通販	メーカーサイトからのインターネット通販
		5	メーカー以外のインターネット通販	「メーカーサイトからのインターネット通販」以外のインターネット通販
		10	X（旧：Twitter）、Instagram、TikTok、Facebook など SNS	T w i t t e r、F a c e b o o k など SNS
Q18	設問文	-	ベビーゲートの一部の商品には、「階段の上部」に設置して使用してはいけないものがあることを知っていますか。（新規設問）	S G マークをご存知ですか。
Q20	選択肢	6	X（旧：Twitter）、Instagram、TikTok、Facebook など SNS	T w i t t e r、F a c e b o o k など SNS
		14	子供の育成に係る雑誌	子どもの育成に係る雑誌
Q21	選択肢	3	ベビーゲート本体に記載されている注意表記を読んだ	ベビーゲート本体に記載されている注意表記を読んだ・見ただけ
		4	取扱説明書や本体の注意表記はついていたが、読んでいない	取扱説明書や本体への注意表記はついていたが、読んでいない・見ていない
Q23	選択肢	4	ベビーゲートを閉め忘れ（開いており）、子供が通り抜けた	ベビーゲートが閉め忘れ（開いており）、子供が通り抜けた
Q24	設問文	-	前問で、「お子様がベビーゲート使用中にケガをしたり危険なことが起きた・起きそうになったことがある」とお答えの方にお聞きします。その時、お子様はケガなどをされましたか。	Q 2 3 で「特にない」以外を選択された方にお聞きします。その時、お子様はケガなどをされましたか。

問	変更	No	2024 年度	2019 年度
Q26	設問文	－	その時の危害又はヒヤリ・ハット経験の内容として近いものをお聞かせください。	その時の内容として近いものをお聞かせください。
Q28	設問文	－	その事故（危害又はヒヤリ・ハット経験）が起こった場所はどこですか。	その事故が起こった場所はどこですか。
Q29	設問文	－	その事故（危害又はヒヤリ・ハット経験）が起きた原因は何であると思いますか。	事故が起きた原因は何であると思いますか。
Q30	設問文	－	その事故（危害又はヒヤリ・ハット経験）が起きた、又は起きそうになったときの状況をできるだけ詳しくご記入ください。	事故が起きた、又は起きそうになったときの状況をできるだけ詳しくご記入ください。
Q31	設問文	－	その事故（危害又はヒヤリ・ハット経験）が起きた、起きそうになったとき、製品についてどこかに報告しましたか。	事故が起きた、起きそうになったとき、製品についてどこかに報告しましたか。